

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

-----

# 2024年度 次期会長・主査研修会ワークブック

-----

2025.7~2026.6

と き 2025年3月1日(土)  
ところ ホテルクライトン新大阪  
主 催 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区  
主 管 ワイズリーダーシップ開発委員会

Web掲載用(必要な場合、個人情報等に関する部分は、 ROSTER等でご確認下さい)



クラブ名

氏 名

---

## 目 次

2024 年度 次期会長・主査研修会プログラム	2
レクチャー (L 1) 西日本の現況及び国際の現況 理事 鵜丹谷 剛	3
レクチャー (L 2) 基調講演 元西日本区理事 遠藤通寛	7
レクチャー (L 3) 次期方針	8
次期役員紹介 次期書記 河合博之	
次期理事活動方針 次期理事 中井信一	
第 29 回西日本区大会案内、地域大会ほか	11
西日本区行事予定、協調月間	12
事業主任活動方針	
Yサ・ユース 山本一博、地域奉仕・環境 丹吾 礼、	14
EMC 久保田雅彦、国際・交流 中西賢一	
レクチャー (L 4) 会長の責務 寺久保 吉雄	22
事務手続きについて 次期書記 河合博之	23
添付資料：半年報、会員異動報告書、広義会員願、功労会員届、担当主事異動届	28
レクチャー (L 4) 部長・事業主任・事業主査の伝達・連携	33
レクチャー (L 5) ラオス事業について 元西日本区理事 大野嘉宏	41
レクチャー (L 6) キリスト教理解 西日本区チャプレン 立野泰博	43
レクチャー (L 7) YMCA理解 日本 YMCA 同盟 有田征彦	44
次期部長活動方針・活動計画	46
中部 清水 淳、びわこ部 安澤 勝、京都部 隠塚 功、	
阪和部 遠藤通寛、中西部 掛谷太郎、六甲部 柳 敏晴、	
瀬戸山陰部 福永君二、西中国部 上久保昭二、九州部 本田節子	
西日本区役員プロフィール	65
役員連絡先	86
ワイズ物品一覧・注文シート	87
ワイズソング・YMCAの歌	



2024年度 次期会長・主査研修会 プログラム (L=レクチャー D=ディスカッション)

日時: 2025年3月1日(土)

総合司会(LD委員) 湧 田 泰 一 京 都 ウ ェ ル

時間帯	プログラム	会場	担当者	氏名(敬称略)	所属クラブ	
12:20 <sup>15</sup>	<b>■開講式</b> (1)開講点鐘 (2)ワイズソング斉唱 (3)開講の祈り (4)開講挨拶 (5)オリエンテーション	2階メイン	理 事	鶴 丹 谷 剛	神 戸	
12:35			クリスチャニティ委員	福 永 君 二	米 子	
12:35			LD委員	鶴 丹 谷 剛	神 戸	
12:55				河 原 信 也	京 都 ト ッ プ ス	
13:30						
12:35 <sup>20</sup>	L1 西日本区及び国際の現況報告	2階メイン	理 事	鶴 丹 谷 剛	神 戸	
12:55 <sup>35</sup>	L2 基調講演 『ワイズメンズクラブと私』	2階メイン	元西日本区理事	遠 藤 通 寛	大 阪 泉 北	
13:30 <sup>10</sup>	休 憩 ①					
13:40 <sup>55</sup>	L3 次期方針発表 ①次期役員紹介 ②次期理事活動方針 次期理事の方針について、十分に理解していただきます。 ③次期事業主任活動方針 次期事業主任の方針について、十分に理解していただきます。	2階メイン	次 期 書 記 ( 進 行 ) 次 期 理 事 次 期 主 任 ( 4 事 業 ) Yサ・ユース:山本一博、地域奉仕・環境:丹吾礼 EMC:久保田雅彦、国際・交流:中西賢一	河 合 博 之 中 井 信 一	京 都 ト ッ プ ス 良	
14:35 <sup>15</sup>	移 動 ・ 休 憩 ②					
14:50 <sup>60</sup>	L4&D1 会長の責務レクチャー&ディスカッション 『会長の在り方』 会長・事務手続き、文章の作成	2階メイン	直 前 会 長 次 期 書 記 西 日 本 区 事 務 所 LD 委 員	寺 久 保 吉 雄 河 合 博 之 坂 本 千 春 湧 田 泰 一	京 都 グ ロ ー バ ル 京 都 ト ッ プ ス 大 阪 セ ン テ ニ ア ル 京 都 ウ ェ ル	
15:50	L4&D1 部長・事業主任・事業主査の伝達・連携	1Fレストラン	元西日本区書記 LD 委 員	上 村 眞 智 子 相 田 広 継	熊 本 ジ ェ ー ンズ 京 都 ト ッ プ ス	
15:50 <sup>15</sup>	移 動 ・ 休 憩 ③					
16:05 <sup>30</sup>	L5 ラオス事業について 『ワイズがラオスにYMCAを!』	2階メイン	元西日本区理事	大 野 嘉 宏	京 都 パ レ ス	
16:35 <sup>30</sup>	L6 ワイズ活動におけるキリスト教理解	2階メイン	西日本区チャプレン	立 野 泰 博	広 島	
17:05 <sup>30</sup>	L7 YMCA理解 『日本のYMCAの現状理解と課題』	2階メイン	担 当 主 事	有 田 征 彦	日 本 YMCA 同 盟	
17:35 <sup>10</sup>	<b>■閉講式</b> (1)閉講挨拶 (2)感謝 (3)閉講の祈り (4)YMCAの歌斉唱 (5)閉会点鐘	2階メイン	次 期 理 事 LD 委 員 クリスチャニティ委員	中 井 信 一 中 村 隆 司 福 永 君 二 一 同	奈 良 京 都 ウ ェ ル 米 子	
17:45			理 事	鶴 丹 谷 剛	神 戸	
17:45 <sup>10</sup>		■記念写真撮影		クリスチャニティ委員	山 田 理 学 福 永 君 二	大 阪 泉 北 米 子
17:55 <sup>30</sup>		移 動 : 懇 親 会 会 場				
18:25 <sup>90</sup>		<b>■夕食</b> * 食前感謝 * 乾杯 * アピール * 中締め	2階メイン	司 会 ( LD 委 員 ) クリスチャニティ委員 次 期 理 事	清 水 諭 福 永 君 二 中 井 信 一	大 阪 西 米 子 良
19:55			直 前 理 事	深 谷 聡	名 古 屋	

## 西日本区の現況

2024-25 年度西日本区理事 鶴丹谷 剛（神戸）

### 1. 西日本区会員数の動向と会員増強の課題

2024 年 7 月 1 日現在西日本区会員数 1,249 名（特別メネットを除く）

前年度 7 月半年報 1,281 名から 32 名の減少となりました。日本区が東西両区に分かれた 1997 年 7 月 1 日時点の会員数は 1,952 名です。爾来、会員減少のトレンドが続いています。毎年、会員増強が喫緊の課題として挙げられていますが、今一度、特に区の役員皆様におかれましては、組織・団体の存続に関わる危機的課題捉え、会員増強が団体として最重要に値する課題である事をご認識ください。

★今期新会員 150 名 純増 50 名の目標を掲げています。

年度	会員数（人）	増減（対前半期比）	増減（対 2020.07 比）
2020-2021（前期）	1411		
2020-2021（後期）	1424	13	13
2021-2022（前期）	1367	▲57	▲44
2021-2022（後期）	1366	1	▲45
2022-2023（前期）	1297	▲69	▲114
2022-2023（後期）	1306	9	▲105
2023-2024（前期）	1281	▲25	▲130
2023-2024（後期）	1306	25	▲105
2024-2025（前期）	1249	▲57	▲162
2024-2025（後期）	1262	13	▲149

会員増強に課題を取組む上での認識や検討したい事

- ワイズ団体位置づけや意義 ○他団体との差異や特色 ○例会の在り方
- クラブの活動・人的特色 ○認知度向上 ○メンバーシップ
- クラブ会員数・アクティブメンバー向上
- 会員増強は基本クラブ課題だが・・・→部や区として前提に捉われない大胆な改革は？

### 2. 各事業の現況

○事業の運営に際し、各事業委員会・各部へ意識して頂きたい事

- \*各事業委員会間の横断的な連携協業推進
- \*事業主任・部長・事業主査間の尚一層の情報共有と連携強化
- \*各種献金（事業目標）への理解と目標達成への尽力。事業資金を活用した事業の奨励



**【YMCA サービス・ユース事業】**

ユース事業 IYC2024、AYC2025、Y's×SDGs Youth Action 2024 活動推進 (CS 連携)

**【地域奉仕・環境事業】**

各 CS 事業の SDGs 関連への意識づけ強化、能登半島被災地支援 (奥能登豪雨含む)

**【EMC 事業】**

EMC シンポジウム・入会式・例会への積極参加、YES 資金運用細則制定検討

**【国際・交流事業】**

西日本区プラス1交流 (バイクツーリング)、エリア大会 (2025 熊本) に向けて

**3. 課題および取組みのトレンド**

- ① 財政課題 会費値上げ後も続く一般会計の逼迫 →経費削減に向けて
- ② 時代状況・会員構成に見合った合理化→役員会・研修会・区大会などの単日開催
- ③ ワイズダム発展に向けての事業推進摸索→ユース支援・育成
- ④ 組織・活動活性化に向けての特別会計の認識向上と有効活用の摸索
- ⑤ メネット事業委員会から常置委員会へ移行し3年目。今後の在り方などの摸索
- ⑥ 会員増強→最重要課題として、前提に捉われない大胆な改革は？

**4. 今期～来期に向けフォーカスしたい特別事業・行事**

- ① 特別事業『ビエンチャン YMCA 国際ホテル専門学校』2025 開校実現に向け調整・支援
- ② エリア地域大会 2025(熊本)・AYC (アジアユースコンボケーション) 2025(阿蘇)の開催

**2024-2025 年度 西日本事業目標**

YMCA サービス・ユース献金 (国際 ASF 含む) 1 人あたり 2,700 円	Y E S (Y's Extension Support) 献金 1 人あたり 500 円
地域奉仕活動 (CS) 献金 1 人あたり 1,000 円	R B M (ロールバックマラリア) 献金 1 人あたり 500 円
T O F (Time of Fast) 献金 1 人あたり 1,000 円	災害支援金 合計 200 万円
F F (Family Fast) 献金 1 人あたり 300 円	E (Extension) 新クラブ設立 1 クラブ
B F (Building Fellowship) 献金 1 人あたり 1,500 円	M C (Membership & Conservation) 会員増強 前期末+50 名
E F 献金 (Endowment Fund) 記念ごとに献金 1 口 120CHF 合計 3,000CHF	情報発信 区報年 3 回/理事通信 12 回
J W F (Japan West Y's Men's Fund) 献金 記念ごとに献金 1 口 5,000 円目標 合計 50 万円	L T (Leadership Training) 次期役員研修会、 次期会長・主査研修会、拡大研修会

## 国際協会・アジア太平洋地域の現状 2024-25

### 1. 国際協会・アジア太平洋地域の現勢(2024.8 現在)

#### 2023/24 Membership Statistics (会員数)

AREA	Region	01 August 2024			01 August 2023		
		Reported		Paid	Reported		Paid
		Clubs	Members	Members	Clubs	Members	Members
ASP	Australia	6	89	89	8	115	115
	Japan East	56	663	663	56	726	726
	Japan West	72	1,249	1,249	74	1,281	1,281
	Philippines	14	110	75	14	203	197
	Southeast Asia	40	528	414	35	528	444
	Sri Lanka	9	97	64	7	69	0
	Taiwan	26	519	519	26	540	540
	<b>Sub-total</b>	<b>223</b>	<b>3,255</b>	<b>3,073</b>	<b>220</b>	<b>3,462</b>	<b>3,303</b>

YMI	TOTAL	1,431	21,749	20,171	1,498	22,558	21,287
-----	-------	-------	--------	--------	-------	--------	--------

### 2. アジア太平洋地域所属の国、地域

オーストラリア、日本、フィリピン、シンガポール、マレーシア、タイ、カンボジア、ミャンマー、ネパール、香港、マカオ、インドネシア、スリランカ、台湾 合計 14 ケ国  
 世界では、先日レソト（南アフリカ中の内陸国）にクラブが設立され 76 ケ国

### 3. 国際協会・アジア太平洋地域執行役員

#### 国際協会 (2024-2025)

会 長: A・シャヴァスカーン(インド)  
 次期会長: エドワード・オン (シンガポール)  
 直前会長: ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)  
 書記長: ジョース・ヴァルギース (スイス)  
 会 計: 空席 (2025年3月1日時点)

#### アジア太平洋地域 (2024-2025)

会 長: ジョウン・ウォン (香港)  
 次期会長: 田上 正 (西日本/熊本むさし)  
 直前会長: 利根川 恵子 (東日本/川越)  
 書 記: 前田 香代子 (西日本/熊本ジェーンズ)  
 会 計: ジェームス・コング (香港)

### 4. 主題・スローガン

#### <2024-25 国際会長>

主 題 “Together for a Better World”  
 「より良い世界のために、共に」

#### <2024-25 アジア太平洋地域会長>

主 題 “Make a Great Impact”  
 「大きなインパクトを起こそう」



5. 国際協会/アジア太平洋地域会費・NDERF

国際協会：17.5 スイスフラン/半期      アジア太平洋地域：3US ドル/半期  
NDERF（自然災害緊急支援基金）：2US ドル/年

6. 戦略 2032 (Strategy 2032)

YMI (ワイズメンズクラブ国際協会) 創立 100 周年を機に、2022 年に制定された中長期計画。YMI が 2032 年にはどのような組織になっているのかの目標およびそのための戦略をまとめたもの。

西日本区ホームページに和訳が掲載されています。➡ [STRATEGY\\_2032jp.pdf \(ys-west.or.jp\)](https://www.ysmen.org/ys-west.or.jp/STRATEGY_2032jp.pdf)

7. TOF 承認プロジェクト

今年度は 8 件、総額 105,000 スイスフランが提供されます。

次年度のプロジェクトの募集は、2024 年 9 月 15 日より開始されており、締め切りは 2025 年 3 月 15 日です。以下のサイトより申請可能です。

<https://www.ysmen.org/members/resource-library/grants-subsidies/time-of-fast-funding-application-form/>

8. トピックス

- 国際会長ニュース（日本語版） ➡ 西日本区ホームページ内
- YMI ワールド（日本語版） ➡ 西日本区ホームページ内
- アジア太平洋地域ブリテン ➡ 西日本区ホームページ内

9. 今年度～次年度国際行事(抜粋)

- 2024 年 8 月 8 日（木）～11 日（日）国際大会 @タイ・チェンマイ
- 2024 年 11 月 5 日（火）～10 日（日）国際ユースコンボケーション @ドバイ
- 2025 年 1 月 27 日 国際選挙、投票締め切り  
(クラブ会長が直接国際協会ウェブサイトより投票)
- 2025 年 7 月 30 日（水）～8 月 3 日（日）：アジアユースコンボケーション  
@阿蘇 YMCA キャンプ場
- 2025 年 8 月 1 日（金）～3 日（日）：アジア太平洋地域大会 @熊本

## ワイズメンズクラブと私

元西日本区理事 遠藤 通寛 (大阪泉北)

1. 食事に誘われて
2. 会長職を拝命して
3. 事業主任を拝命して→2 回目の主任を拝命 失敗ばかりです！
4. 部長を拝命して→赤いブレザー
5. 西日本区理事を経験して→またも 2 回目の理事になって→ワイズの友情に涙する
6. 気が付けば西日本区に足かけ 20 年  
来た道はこれから続く道に通ずる 迷いが生じたときは過去を振り返ってみると先に進むべき事柄が判るような気がします。まだ西日本区でのお役目は続きそうですが、少しでもお役に立てるようにしたいと願っています。



## 2025-2026年度 西日本区理事方針

2025-2026 年度西日本区理事  
中井信一(奈良)

### 1)理事主題：『世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!』

“Let’s enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!“

\*\*我々ワイズメンズクラブは、世界中の仲間と情報を交換し、ユース、YMCA、ワイズメンが協働してお互いをリスペクトし、この活動を楽しみたいと考えます。

”楽しむ“がキーワードです。\*\*

### 2)スローガン：『あなたに寄り添う。あなたを忘れない。』

”Stay with you. Never forget you.”

\*\*新年から能登半島でも地震、4月に入り台湾でも大きな地震が発生致しました。大切な YYY 仲間一人一人に思いを馳せ、常に寄り添う気持ちを持ちたいと考えます。東日本大震災のお手伝いに行っていた際に、ワイズ仲間(村井総主事)から頂いた大切な言葉をヒントにしています。\*\*

『FAIR(公平に)、OPEN(情報開示)、RESPECT(尊重する)』は、私の基本的な行動指針です。皆様の夢をご一緒に熱く語り、行動して参りましょう。楽しみましょう！！

### 3)理事方針

ワイズ 200 年に向け、我々は今住む社会に何が貢献出来るのでしょうか？ これから成長して行くこども達の未来に何が残せるのでしょうか？ 我々西日本区は、世界、アジア太平洋地域に何が発信出来るのでしょうか？ 答えは皆様一人一人に多種多様なお考えが有るかと考えます。私は、先ずは SMILE (笑顔) を発信して参ります。

今、皆様と我々の課題を再認識し、我々の西日本区を前に進めて参りたいと考えます。

①会員の増強 ②財政再建 ③ユースの育成 ④突発的に発生する自然災害に対する備え。絶対これだと言う答えは有りませんが、“会員増強”が多くの課題をクリア出来る一つの有力な武器かと考えます。今一度、クラブの皆様とそれぞれのクラブの特性を認識し、YMCA やユースリーダー OB/OG にも声掛けを頂き、ワイズライフをご一緒に楽しむ仲間を増やして参りましょう。ワイズメンズクラブを素敵な大人の居場所に致しましょう。次の世代に素敵な襷を繋ぎましょう。

## 4) 事業別方針

### 【YMCA サービス・ユース事業】

YMCA サービス・ユース献金目標を設定致します。未来を創造するユースへ今後より一層有効活用されるよう、YMCA とも更に連携を密にしながら事業推進を致しましょう。

\*ワイズ・YMCA のパートナーとしての連携・協働事業の実施と奨励

・Y's×SDGs Youth Action 2024 活動推進 他

\*ユースエンパワーメントに関わる事業の実施奨励と支援

・2025 年アジア太平洋地域大会(熊本)併催の AYC へのユース参加支援 他

### 【地域奉仕・環境事業】

各クラブの地域奉仕活動の継続推進のご支援をお願いします。その上で、災害支援の実施、地域・世界の課題への理解・対策等も区全体事項として行って参りましょう。

\*SDGs の理解を促進し、各 CS 事業との関連づけへの提案や奨励

・Y's×SDGs Youth Action 2024 活動推進 他

\*地域行政・NPO など他の社会団体との関係強化と事業開発の奨励

\*能登半島等の被災地復興に向け、YMCA と連携して状況に見合った支援を実施

### 【EMC 事業】

EMC はワイズ活動を活発化させる為の最重要事業です。最重要事業として各部・各クラブへの働きかけをお願いします。

\* (Extension) 新クラブ設立目標達成へ向けた具体的な活動の検討・実施

\* (MC) クラブメンバー増員に向けた具体的な活動の実施

### 【国際・交流事業】

国際・交流はワイズ活動の醍醐味です。より多くのメンバー・クラブが枠に捉われず、より積極的に関わりを持っていただける様をお願いします。楽しんで頂きましょう。

\* iGo(Internship 4 Global Outreach) 事業の実施アプローチ・参加への奨励

\* アジア太平洋地域大会 2025(熊本)開催に向け各種調整・支援

### 【特別事業】

\* 2025 年『ビエンチャン YMCA 国際ホテル専門学校』の開校実現に向け各種調整・支援

・ 西日本区に特別委員会が設置され、今後、事業啓発、実現への計画立案と活動実行を推進して参りましょう。



## 2025-2026 年度西日本区事業目標

YMCA サービス・ユース献金(国際 ASF 含む) 1人あたり 2,700 円	YES (Y's Extension Support)献金 1人あたり 500 円
地域奉仕活動 CS)献金 1人あたり 1,000 円	RBM(ロールバックマラリア)献金 1人あたり 500 円
TOF (Time of Fast)献金 1人あたり 1,000 円	災害支援金 合計 200 万円
FF (Family Fast)献金 1人あたり 300 円	E (Extension) 新クラブ設立 1クラブ
BF (Building Fellowship)献金 1人あたり 1,500 円	MC (Membership & Conservation) 会員増強 前期末 +50 名
EF (Endowment Fund)献金 記念ごとに献金1口 120CHF 合計 3,000CHF	情報発信 区報年3回 / 理事通信 月1回
JWF (Japan West Y'sMen's Fund)献金 記念ごとに献金1口 5,000 円 目標合計 50 万円	LT (Leadership Training) 次期役員研修会、次期会長・主査研修会

## 2025-2026年度 各部部会予定

部	開催日程			開催場所	
中部	2025年	10月4日	(土)	富山	とやま自遊館
びわこ部	2026年	2月15日	(日)	米原	エクシブ琵琶湖
京都部	2025年	9月13日	(土)	京都	ホテルオークラ京都
阪和部	2025年	9月27日	(土)	大阪	
中西部	2025年	9月14日	(日)	大阪	
六甲部	2025年	11月15日	(土)	神戸	
瀬戸山陰部	2025年	11月8日	(土)	松江	由志園
西中国部	2025年	10月25日	(土)	広島	
九州部	2025年	10月11日	(土)	熊本	メルパルク熊本

## 第29回 西日本区大会・前夜祭

開催日程 : 2026年6月12日(金)

開催場所 : 未定

## 第29回 西日本区大会

開催日程 : 2026年6月13日(土)

開催場所 : なら100年会館(区大会)

: ホテル日航奈良(懇親会)

## 第31回 アジア太平洋地域大会

開催日程 : 2025年8月1日(金)～ 8月3日(日)

開催場所 : 熊本(熊本城ホール)

## 2025年度 ユースコンボケーション(AYC)

開催日程 : 2025年7月30日(水)～ 8月3日(日)

開催場所 : 熊本(阿蘇YMCAキャンプ場)



## 2025～2026年度 西日本区行事予定

年	月	事務局	強調月間	行事	区報	半年報	国内	国際	アジア・太平洋	部会（予定）	
	3	第3回役員会案内発送 (第1回準備役員会) 年次代議員会公告	CS	1日 次期会長主査研修会 Hクライトン新大阪			15日 各種献金締切	後期国際会費送金			
	4		RBM	12日 第3回役員会/第1回準備役員会 Hクライトン新大阪			東西理事連絡会議				
	5	第4回役員会案内発送 (第2回準備役員会)	LTOD YIM				代議員会議案書発送				
	6	第1回役員会 案内発送	評価と引継ぎ H	13日 西日本区大会前夜祭 14日 第4回役員会/第2回準備役員会 14日 年次代議員会 14日 第28回西日本区大会  ANAクラウンプラザホテル神戸			第28回東日本区大会		エリア会議（最終）		
	7		Kick-off PR	12日・13日 第1回役員会 Hクライトン新大阪		10日 前期半年報締切 前期区費請求書発行			30日・31日 アジアユースコンボケーション（熊本）		
	8		戦略2032		第3号発行	15日 前期区費納入締切			1日～3日 第31回アジア・太平洋地域大会（熊本） 1日～3日 アジアユースコンボケーション（熊本）		
	9		EMC YES		第1号発行			IPE立候補締切		9/13 京都部部会 9/14 中西部部会 9/27 阪和部部会	
	10	第2回役員会案内発送	ASF	18日 第2回役員会				ICM立候補締切		10/04 中部部会 10/11 九州部部会 10/25 西中国部部会	
	11		BF	22日・23日次期役員研修会 Hクライトン新大阪			1日 BFデレゲート応募締切 10日 ワイズデー		15日 BF・AP受付締切 エリア四半期会議	11/08 瀬戸山陰部 11/15 六甲部部会	
	12		CE IBC・DBC				BF切手中間締切				
	2026	1		EF			10日 後期半年報締切 後期区費請求書発行		IPE・ICM投票締切 国際年央会議		
		2		TOF FF		第2号発行	後期区費 納入締切 15日	BF切手締切	国際半年報	エリア年央会議	2/15 びわこ部部会
3		第3回役員会案内発送 年次代議員会公告	CS	7日 次期会長・主査研修会 Hクライトン新大阪			各種献金締切 15日	後期国際会費送金 RDEサミット			
4			RBM	11日 第3回役員会/第1回準備役員会 Hクライトン新大阪			東西理事連絡会議				
5		第4回役員会案内発送 議案書・招集状送付	LTOD YIM				代議員会議案書発送				
6			評価と引継 H	12日 西日本区大会前夜祭（未定） 13日 第4回役員会/第2回準備役員会（なら100年会館） 13日 区代議員会/メネットアワー（なら100年会館） 13日 第29回西日本区大会（なら100年会館）			6日 第29回東日本区大会前夜祭（石巻） 7日 第29回東日本区大会（石巻）		エリア会議（最終）		

## 2025～2026年度 西日本区強調月間リスト

月	活動	ステートメント
7月	Kick-off PR	広報・情報委員長 ( )
8月	戦略2032	次世代リーダーの育成と若者の積極的な参加促進を目指して地域社会に持続的でポジティブな変化をもたらし、地域社会全体の生活の質を向上させよう 河合博之 書記
9月	EMC YES	楽しいクラブに人は集まる！ 魅力あるクラブに人は集まる！ 人が集まるからこそ大きな奉仕が出来る！ メンバー満足度を高めることが『会員増強』の鍵！ 各クラブにおける『メンバー満足度』を真剣に考える機会を作ろう 久保田雅彦 EMC事業主任 (京都グローバル)
10月	ASF	YMCAへの理解を深め、未来に向けた協業を！ 山本一博 Yサ・ユース事業主任 (京都パレス)
11月	BF	BF(ビルディングフェロウシップ)の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。 古切手を集め、メンバー同士で交流を深めましょう。 中西賢一 国際・交流事業主任 (熊本にし)
12月	CE	クリスチャニティー委員長 ( )
	IBC・DBC	締結しているクラブ同士で交流を深め、共同事業を検討しましょう。 締結を考えているクラブは他クラブを訪問し、交流を深めましょう 中西賢一 国際・交流事業主任 (熊本にし)
1月	EF	EF (エンダウメントファンド) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事などに合わせて喜びの献金をしましょう。 中西賢一 国際・交流事業主任 (熊本にし)
2月	TOF FF	飢餓に苦しむ人々のためにTOF・FFに献金をお願いします。 身近な地域でも同様の困り事のある方々に思いを寄せましょう。 丹吾礼 地域奉仕・環境事業主任 (大阪土佐堀)
3月	CS	地域社会へ目を向けましょう。一つひとつは小さな活動でも集まれば大きな力となります！ 丹吾礼 地域奉仕・環境事業主任 (大阪土佐堀)
	Menettes	メネット委員会代表 ( )
4月	RBM	RBM (ロールバックマラリア) は世界的な取り組みです。 国際組織の一員として2030年マラリア撲滅のための献金をお願いします。 丹吾礼 地域奉仕・環境事業主任 (大阪土佐堀)
5月	LTOD	ワイズリーダーシップ開発委員長 ( )
	YIA	ユースに向けた活動は未来への責務、ワイズメンとしての支援、応援を！ 山本一博 Yサ・ユース事業主任 (京都パレス)
6月	H	ヒストリアン ( )
	評価と引継ぎ	皆さまのクラブにとってのこの1年は、笑顔の多い活動、例会が出来ましたでしょうか？ 次年度に向けて出来なかった事、次年度に向けての活動を話し合いましょう。 中井信一 理事 (奈良)
通年	JWF	JWF管理委員長 ( )



## 2025-2026 年度 YMCA サービス・ユース事業方針

YMCA サービス・ユース事業主任

山本一博(京都パレスクラブ)

### 1. 事業主題

感謝と協業 YYY

“Thanks and Action! YYY”

### 2. 事業方針

YMCA への感謝の心を忘れず、若者(ユース)に向けた奉仕活動(アクション)を、YMCA と共に実践することを推奨、支援して参ります。

### 3. 事業計画

#### 1. 各部、各クラブの状況に応じた YMCA との関係強化、協業の推進

YMCA を通じた奉仕事業、社会貢献はもとより YMCA への支援活動の強化を図ります。

#### 2. 若者(ユース)向けの具体的な支援

AYC、IYC をはじめ、熊本アジア大会等を通じた若者向けの交流育成事業を推進します。

#### 3. YYY フォーラムの実施を後方支援

YMCA、ユース、ワイズメンズクラブの協業の象徴として YYY フォーラムの開催を支援します。

### 4. 西日本区大会における表彰基準

1. Y サ・ユース献金優秀クラブ: Y サ・ユース献金目標を 100%達成したクラブ

2. Y サ・ユース事業最優秀クラブ: Y サ・ユース事業において最も模範的な活動をされたクラブ

3. YMCA 支援優秀クラブ: YMCA サービス事業を積極的に行ったクラブ

4. ユース支援事業優秀クラブ: ユース支援事業を積極的に行ったクラブ

## 5. 献金目標

YMCA サービス・ユース献金	1 人あたり 2,700 円
-----------------	----------------

## 6. 事業委員会

No.	氏名	所属クラブ	役職
1	山本一博	京都パレス	事業主任
2	上杉 徹	神戸西	直前事業主任
3	森 博之	熊本ジェーンズ	次期事業主任

## 7. 事業主査

部	氏名	所属クラブ	部	氏名	所属クラブ
中部	山村喜久	名古屋東海	六甲部	杉本隆人	神戸学園都市
びわこ部	東靖彦	滋賀蒲生野	瀬戸山陰部	矢野正博	米子
京都部	安田繁治	京都ウエスト	西中国部	木原世宥子	福山
阪和部	生駒義範	和歌山紀の川	九州部	宮崎靖大	熊本みなみ
中西部	川上裕己	大阪茨木			



## 2025-2026年度 事業主任方針

地域奉仕・環境事業主任

丹吾 礼(大阪土佐堀クラブ)

### 1. 事業主題

Lets' do a sustainable activity

「持続可能な社会」を意識して地域社会や環境について考える

### 2. 事業方針

1. これまでの私たちの活動を広めるために情報を発信し、ワイズだけではなくユース・他団体と共に新たな地域奉仕・環境事業の活動を推奨します。
2. SDGs 「持続可能な社会」はどのような社会でしょうか。地球温暖化によって、災害が増えたり、マラリア熱等の感染症の再流行が懸念されたりしています。
  - ・今の時代に合った災害支援や、ワイズメンズクラブだからできる地域奉仕があります。災害が起きてから「さあ支援」、このままでいいでしょうか。時には長期的な目線で「あなたたちを忘れていない」支援も必要です。
  - ・国際組織の一員として、UGP(国際統一事業)の理解を促進します。

### 3. 事業計画

1. 各部・クラブの地域奉仕・環境事業の紹介。  
「報告書のための事業ではなく、事業をアピールするための報告書！」
2. SDGs の理解を促進し、持続可能な社会に向けた活動。  
「Y's×SDGs Youth Action 2024」をきっかけとした、ユースと協働する地域奉仕・環境事業の実施の推進。
3. 地域行政・NPO など他の社会団体との協働を促進。
4. 今の西日本区のワイズに期待されている「支援」の理解。
  - ・地震・豪雨災害が頻発しています。ワイズメンズクラブでできる被災者支援を考えます。特に長期的な「忘れない」支援も大切です。
5. 各献金への理解と目標達成のための情報発信。
  - ・CS、TOF、FF、RBM 献金を活用した事業の紹介。
  - ・UGP (国際統一事業:Roll back malaria, Heal the world)活動の理解。
  - ・国際、アジア太平洋地域の CS 活動理解と情報。

## 4. 西日本区大会における表彰基準

1. CS 献金クラブベスト 10(1人当たり平均)
2. TOF 献金クラブベスト 10(1人当たり平均)
3. FF 献金クラブベスト 10(1人当たり平均)
4. RBM 献金クラブベスト 10(1人当たり平均)
5. 4種献金(CS・TOF・FF・RBM)オール100%達成賞
6. 2種献金(CS・FF)オール100%達成されたクラブのうち、  
地域奉仕・環境事業において顕著な取り組みをされたクラブとして優秀クラブ・最優秀クラブ
7. 新たに他団体との共催で地域奉仕・環境事業を始められ、継続した活動を作りだしたクラブ

## 5. 献金目標

地域奉仕活動(CS)献金	1人あたり 1,000円
TOF 献金	1人あたり 1,000円
FF 献金	1人あたり 300円
RBM(ロールバックマラリア)献金	1人あたり 500円

## 6. 事業委員会

No.	氏名	所属クラブ	役職
1	丹吾 礼	大阪土佐堀	事業主任
2	鳥居 翠	大阪なかのしま	直前事業主任
3	東 菜保子	熊本にし	次期事業主任

## 7. 事業主査

部	氏名	所属クラブ	部	氏名	所属クラブ
中部	川渕 映子	とやま	六甲部	福原吉孝	芦屋
びわこ部	寺倉利明	長浜	瀬戸山陰部	乗本業文	米子
京都部	渡邊えみ	京都キャピタル	西中国部	高瀬稔彦	岩倉みなみ
阪和部	中西進泰	大阪河内	九州部	大崎隆義	熊本むさし
中西部	西野陽一	大阪土佐堀			



## 2025-2026 年度 EMC事業方針

EMC事業主任

久保田雅彦(京都グローバル)

### 1. 事業主題

『クラブの魅力』と『メンバー満足度』を高めることが会員増強の鍵！！

### 2. 事業方針

1.西日本区の会員数の減少に歯止めをかける唯一の方法は『魅力あるクラブ』の創造と『メンバー満足度の高いクラブ』の創造だと考えます。

※特に『交流』と『学び』を充実させることは、クラブの魅力とメンバー満足度を高めることに繋がります

2.『魅力あるクラブに人は集まる』『メンバー満足度の高いクラブに人は集まる』を会員増強概念として西日本区全体に発信していきます。

3.『会員は増やすものではなく、増えるものである』という考え方で、

■入会候補者にとって魅力あるクラブとは何か？

■メンバーにとって満足度の高いクラブとは何か？

を西日本区的全クラブが真剣に考える1年にしていきます

### 3. 事業計画

1.各部にて前期中にEMCシンポジウムの開催

2.EMC調査集計表の提出

3.各クラブで『クラブの魅力』『メンバー満足度』について真剣に考える機会を設ける

4.部又はクラブで入会3年未満のメンバーにワイズの楽しさを伝える機会を設ける

5.YES献金への協力

#### 4. 西日本区大会における表彰基準

1. EMC事業最優秀クラブ賞
2. EMC事業優秀クラブ賞
3. ノンドロップクラブ賞
4. 青年会員獲得クラブ賞
5. 年間出席率 90%達成クラブ賞
6. YES献金目標達成クラブ賞
7. EMCパートナー賞

#### 5. 献金目標

YES 献金	1人あたり	500円
--------	-------	------

#### 6. 事業委員会

No.	氏名	所属クラブ	役職
1	久保田雅彦	京都グローバル	事業主任
2	清水真一	大阪茨木	直前事業主任
3	大橋芳夫	京都パレス	次期事業主任

#### 6. 事業主査

部	氏名	所属クラブ	部	氏名	所属クラブ
中部	高田 士嗣	名古屋グランパス	六甲部	北島伸三	神戸ポート
びわこ部	伊藤文訓	高島	瀬戸山陰部	福永君二	米子
京都部	森下克己	京都グローバル	西中国部	益国隆人	広島
阪和部	有田和子	大阪サウス	九州部	岩本守弘	熊本 N スピリット
中西部	小淵直一	大阪西			



## 2025-2026 年度 事業方針

国際・交流 事業主任

中西 賢一(熊本にしクラブ)

### 1. 事業主題

交流から始まるワイズメン！！

### 2. 事業方針

自クラブだけにとどまらず周りの地域、部、区、または世界に視線を向ける。  
国際協会クラブとしての視野を広げ、様々なメンバーと親睦を深め活動しよう

### 3. 事業計画

1. IBC/DBC 新規締結の推進、兄弟クラブでの活発な交流
2. 記念例会、部会、区大会、2026 国際大会等へ参加呼びかけ
3. STEP(Short Term Youth Exchange Program)、iGO(Internship4 Global Outreach)  
事業実施への アプローチ・参加呼びかけ
4. 献金目標を達成できるよう、BF/EF の目的の浸透と理解
5. アジア大会 2025 開催(西日本区九州熊本)に向けた協力、支援

### 4. 西日本区大会における表彰基準

1. STEP・iGo クラブ賞 (STEP・iGo 事業に積極的に関わったクラブ)
2. IBC・DBC 新規締結クラブ賞(新たに IBC・DBC を締結したクラブ)
3. BF 献金 100%達成賞 (BF 献金 目標を 100%達成したクラブ)
4. EF 献金賞 (EF 献金をされたクラブ、個人の上位 10 名)
5. 最優秀クラブ(西日本区内で前年度まで、に事例の無かった交流を積極的に企画、実践したクラブ。ただし、最低限度必要な申請書・報告書 を提出したクラブ)

献金目標:理事ゴールと同じ

BF (Building Fellowship) 献金 1 人あたり 1,500 円

EF (Endowment Fund) 献金 記念ごとに献金 1 口 120CHF 合計 3,000CHF

### 5. 献金目標

BF 献金	1 人あたり 1,500 円
EF 献金 記念ごと献金	1 口 120CHF 以上 合計 3,000CHF

## 6. 事業委員会

No.	氏名	所属クラブ	役職
1	中西 賢一	熊本にし	事業主任
2	山田 滋己	神戸ポート	直前事業主任
3	西村 寛子	京都ZERO	次期事業主任

## 7. 事業主査

部	氏名	所属クラブ	部	氏名	所属クラブ
中部	都築 正和	名古屋	六甲部	石田由美子	宝塚
びわこ部	林宏一	彦根	瀬戸山陰部	早川悟	米子
京都部	山田登喜雄	京都めいぷる	西中国部	岩本由佳	岩国みなみ
阪和部	東正美	和歌山	九州部	大村豊	熊本
中西部	田尻忠邦	大阪			



## 「会長の在り方」

直前会長 寺久保 吉雄  
(京都グローバル)

### 1, 研修会の意義

- ・出会った関係者との繋がりを大切に情報交換、ここから親睦が始まる
- ・同期役員、同期会長は良き相談相手

### 2, 会長までの準備について

- ・やりたいことを具体的に決める
- ・自分のルーティーンを作る
- ・スケジュール管理

### 3, 例会について

- ・例会までの準備と事例
- ・出迎えから、お見送りまでが勝負
- ・ゲストを呼ぶ

### 4, 組閣について

- ・体制の考え方と事例
- ・役員(三役、委員長)への考え方と事例
- ・メンバーの長所を引き出す

### 5, YMCA について

- ・YMCA 事業に積極的に協力
- ・奉仕を通して仲間を増やす

### 6, 西日本区について

- ・理事、主任、部長、主査の方針を理解して推進
- ・区大会、部会はアイデアの宝庫、積極的に参加
- ・報告書を提出

## 2025-2026年度 事務手続きについて

西日本区書記 河合博之  
西日本区事務所 坂本千春  
中道京子

### 1. 西日本区事務所

#### (1) 所在地および連絡先

〒532-0011 大阪市淀川区西中島

ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区事務所

TEL 06-4805- FAX 06-4805-

E-mail : info@

ホームページ <http://www.ys-west.or.jp>

#### (2) 業務時間 月・水・金曜日 AM11:00~PM 4:00

#### (3) 休日 火・木・土・日・国民の祝日・その他規定の休日（盆休・正月休）

#### (4) 事務所長 中井信一 職員 坂本千春 中道京子

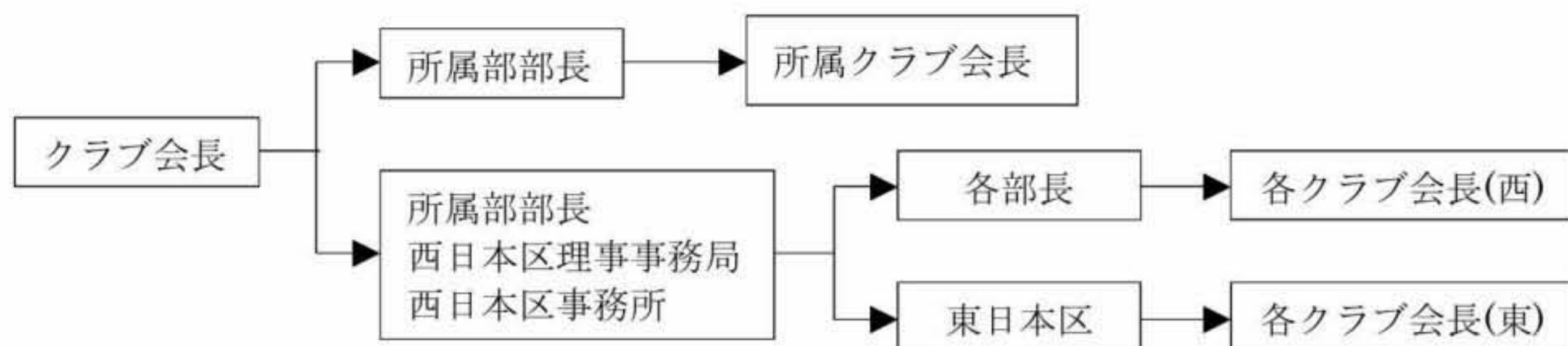
### 主な業務（詳細は、西日本区事務所及び理事事務局業務）

西日本区事務所は西日本区理事事務局と協力して業務を行います。

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| ① 国際との窓口             | ② クラブチャーターの手続             |
| ③ 会員の異動手続            | ④ 新入会員への物品発送（バッジ、入会キットなど） |
| ⑤ 西日本区会計入出金のコンピュータ管理 | ⑥ 西日本区半年報のコンピュータ管理        |
| ⑦ 緊急連絡               | ⑧ その他                     |

### 緊急連絡方法

会員の訃報等、部やクラブ内で発生した事案を西日本区・東日本区のメンバーに知らせる場合。



E-mail : rd25@

常任役員へリンク

rd25c@

理事・書記・会計・事務局長・事務所へリンク

rd25b@

西日本区各部部長へリンク

rd25s@

西日本区各事業主任へリンク

rdx@

西日本区常置委員長・専任委員（長）へリンク

※上記 E-mail アドレスは、設定後に運用可能となります。



**メール委員**：各クラブへの緊急連絡や区・部内の情報伝達に使用。原則としてクラブ会長とします。

中部メール委員〈chubu@ 〉	びわこ部メール委員〈biwako@ 〉
京都部メール委員〈kyoto@ 〉	阪和部メール委員〈hanwa@ 〉
中西部メール委員〈chuseibu@ 〉	六甲部メール委員〈rokkou@ 〉
瀬戸山陰部メール委員〈setosanin@ 〉	西中国部メール委員〈nishichugoku@ 〉
九州部メール委員〈kyushu@ 〉	

※以上の E メールアドレスは、緊急連絡や区の運営に使用されます。各メールアドレスは、設定後運用可能となります。

※メール委員運用：メール委員を通じて他の部に配信する場合（ブリテン等）は理事の承認を必要とします。自部内でのメール委員を通じて配信する場合部の役員（会長、主査等）は可としますが、その他の場合は部長の判断とします。

## 2. 西日本区理事事務局

### (1) 役 割

理事事務局は、理事、書記、会計のサポートスタッフとして西日本区事務所とともに一つのチームとして西日本区活動の一端を担います。

### (2) 所在地（※ 西日本区事務所とは異なり毎年変わります）

〒567-0831 大阪府茨木市

TEL 090-

E-Mail: @gmail.com

## 3. 半年報の提出

半年報（年 2 回）は、西日本区の会員現状を把握する基礎資料であり、各クラブから西日本区に納付いただく区費・負担金等の算出基準となります。

(1) 半年報用紙：前期は 6 月下旬、後期は 12 月下旬に西日本区書記名でクラブ会長宛に送られます。

(2) 提出先：各クラブ会長は半年報原本を各部の部長に提出してください。

【半年報提出期限】前期は 2025 年 7 月 10 日まで（7 月 1 日現在の人数で報告）

後期は 2026 年 1 月 10 日まで（1 月 1 日現在の人数で報告）

(3) 西日本区事務所への送付：部長は、取りまとめの上、郵送または添付メールで送付してください。

【半年報提出期限】前期は 2025 年 7 月 15 日まで

後期は 2026 年 1 月 15 日まで

※ 部長独自の集計表などではなく、クラブから提出された「原本」を区事務所へ送付して下さい。

(4) 請求書の送付：区会計名で区事務所から送ります。クラブ会長は納付期限内に速やかに納付してください。

※部長は、各クラブの半年報の提出期限厳守、内容確認などに責任を持ってご指導ください。

※各部の活動支援金は、部の全クラブからの送金が完了した時点で、区事務所から送金されます。

各部の送金先を必ず区事務所にお届けください。支援金の振り込みが遅れます。

**4. 会員異動報告書の提出****(1) 新入会**

- ① 「会員異動報告書」に記入し、メール（FAX）にて西日本区事務所へ送付。併せて、EMC 事業主任、各部部長、各部 EMC 事業主査へも控えを送ってください。
- ② お祝いとして「会員バッチ」「ランチョンバッチ（名札）」等を西日本区から贈呈します。
- ③ 西日本区事務所より上記お祝い品一式と併せて「入会請求書」が送られますので、送金方法に従って納付してください。

**(2) 転入会**

- ① 「会員異動報告書」に記入し、前述①同様の処理をしてください。
- ② 一時退会より1年以上経過しての再転・入会に付いては新入会扱いとなります。
- ③ 担当主事が4月に変わられたときも「担当主事異動報告書」に記入し同様の処理をしてください。

**(3) 退会**

「会員異動報告書」に記入し、前述①同様の処理をしてください。

\* 退会報告を失念されているケースが多く、速やかに報告書提出をお願いします。

\* 「会員異動報告書」は、西日本区ホームページからダウンロードできます。

**5. 西日本区費**

西日本区費は年額 18,000 円ですが、区大会支援金が別途請求されます。区費には下記の項目が含まれています。

- (1) 国際会費（35 スイスフラン）
- (2) アジア太平洋地域会費（6 米ドル）
- (3) 西日本区運営費
- (4) 代議員会負担金（代議員旅費）
- (5) 部活動支援金 等

**6. 西日本区への送金****(1) 送金時期等**

項目	納付期限	手続きなど	備考
前期区費	8月15日	各クラブへ請求書と「払込取扱票」が送付されます。	半年報に基づく請求です。
後期区費	2月15日		
入会金（チャーターメンバーも同様）	請求後 1ヶ月以内	「会員異動報告書」に基づきクラブ会長宛に請求書が送付されます。	入会金 6,500円 チャーター5,500円
区大会支援金		区費と共に請求	年額 500円
Yサ・ユース支援金	3月15日迄	Yサ・ユース事業主任より詳細を通知します。	目標 2,700円
地域奉仕・環境資金（CS）（FF資金）	3月15日迄	地域奉仕・環境事業主任より詳細を通知します。	CS 目標 1,000円 FF 目標 300円
TOF 献金	3月15日迄	同上	目標 1,000円
RBM	3月15日迄	同上	500円
災害復興支援献金	随時	同上	合計 200万円
アジア太平洋地域大会支援金		区費とともに請求	前期 500円 後期 500円



BF (使用済み切手)	2月末日迄	国際・交流事業主任より詳細を通知 します。	切手・現金
BF (現金)	3月15日迄		1人あたり 1,500円
EF	3月15日迄	「EF・JWF 献金申込書」を FAX 国際協会 HP より個人送金	一口 CHF・120
JWF	随時	「EF・JWF 献金申込書」を FAX 「払込取扱票」に内容を記載し送金	一口 5,000円 目標 合計 50万円
YES	3月15日迄	EMC 事業主任より詳細を通知します。	一口 500円
募金・献金など	随時		

各クラブ会計の皆様にお願ひ（部長のご指導をお願ひします）

①西日本区への送金は、全て所定の「払込取扱票」を使って郵便振替にて送金してください。

※「払込取扱票」がなくなった場合は、西日本区事務所にご請求ください。

②「支払人」の氏名・クラブ名・電話番号を忘れずに記入してください。

③「払込取扱票」の明細欄に送金項目・金額を必ず記入してください。

入会金、Yサ・ユース、BF 現金、CS、TOF、JWF、YES、RBM 等の送金は、必ず西日本区の「払込取扱票」でお願ひします。

明細・日付・クラブ名・振込人氏名もご記入ください。

④ EF の送金について

国際協会のホームページより、個人で申込、送金手続きを行ってください。

2022-2023 年度より西日本区事務所への「払込取扱票」を利用しての送金はできません。

西日本区にて献金いただいた内容を把握するために献金申込書は西日本区事務所へメール（FAX 可）によるご連絡をお願ひします。

※ご不明な点は、西日本区会計または西日本区事務所までお問い合わせください。

## 西日本区事務所及び理事事務局業務

西日本区事務所	西日本区理事事務局
<p>〒532-0011 大阪市淀川区西中島</p> <p>TEL06-                      FAX06- E-mail : info@ys-west.or.jp</p> <p>事務所長 中井 信一 担当職員 坂本 千春      中道京子</p>	<p>〒567-0831 大阪府茨木市</p> <p>TEL 090- E-Mail:                      @gmail.com</p> <p>理 事 中井 信一              書 記 河合 博之 会 計 内藤 陽介              事務局長 高井 亮吉</p>
<p><b>西日本区関係</b></p> <p>1. 会計事務</p> <p>①区費等（前納・後納）の請求及び収納 ②入会金・加盟金の請求・受領と関係物品の     発送 ③献金、その他の受領 ④経常会計経費及び特別会計の出納 ⑤毎月の経常会計及び特別会計の報告 ⑥年度会計報告書作成の補佐 ⑦国際会費他区別会計の送金 ⑧その他西日本区会計の補佐</p> <p>2. 区財産の管理保管 3. 会員異動報告書の受理 4. 国際半年報の報告及び加盟に関する手続 5. 海外ワイズメンの招請手続 6. 国際、アジア太平洋地域、他区との連絡補佐 7. 西日本区役員会、代議員会等諸会議の運営補佐 8. 国際大会、アジア太平洋地域大会、西日本区     大会等の運営補佐 9. 物品販売の管理の補佐 10.西日本区発行印刷物ほか記録データの保存</p> <p><b>ヒストリアン関係</b></p> <p>1. 文献資料の発行・収集・管理保存 2. 重要資料の永久保存 3. 海外文献等の翻訳補佐</p>	<p>1. 年間方針・計画の策定、一般行政の執行、     年度報告書の作成 2. 年間予算案の作成、財政の執行、年度会計     報告書の作成 3. 新クラブ加盟金額の決定 4. HANDBOOK&amp;MEMBERSHIP ROSTER の 発行 5. 半年報の取りまとめ 6. 「西日本区報」の発行（区報編集委員会と共に） 7. 「理事通信」の発行 8. 経常会計、特別会計の支出通知 9. 諸文書の整備保管と後任者への引継ぎ 10. 役員会、常任役員会、代議員会の準備・招集・     運営・記録 11. 国際、アジア太平洋地域、他区との連絡通信 12. 海外文献等の翻訳 13. 国際大会、アジア太平洋地域大会への参加促進 14. 西日本区大会の調整打合せ 15. 西日本区事務所の運営</p>



**前 期**

**2025～2026 年度 前期半年報**

2025 年 7 月 日作成

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

部 クラブ

会長

**【会員数】** 2025 年 7 月 1 日現在を基準にご記入ください

① 会員数	名	広義会員、功労会員及び連絡主事を含む メネットは含めない
② 承認済み広義会員 及び届出済み功労 会員	名	お名前
③ 担 当 主 事	いる いない	お名前
④ 特別メネット	名	
⑤ 区大会支援金の計 算根拠となる数	名	①+④

- 広義会員及び功労会員とは、理事承認済み広義会員と届出済み功労会員です。
- 特別メネットとは、メンがご逝去されてメネットとして残られる方、及びワイズメンの夫人でないメネット。(EMC データの会員数には含めません)
- この半年報は、西日本区費及び各支援金等の算出根拠となります。
- 西日本区会費納入期日 2025 年 8 月 15 日 (金)  
西日本区会計から会長宛に請求書が送られます。内容ご確認の上、期限内に専用払込取扱票にてご送金ください。

**【会員移動】** 前回提出半年報 (2025.01.01) 以降の異動についてご記入下さい。

種 別 (当該以外は消去)	移 動 月 日	氏 名	メネット名	備考
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			
新入・転入・再入会・退会・転出	月 日			

Word で記入される場合は、必要な種別を残して他は消去してください。

転入・転出の場合は、備考欄に相手クラブ名をご記入ください。

**本項にご記入いただいた場合も別途「会員異動届」の提出が必要です。**

**【提出期限】** 2025 年 7 月 10 日 (木) 所属部の部長宛にメールでご提出下さい

※半年報の集計は西日本区事務所長 (理事) が事務所職員と協力して集計して、速やかに西日本区のホームページにアップするものとする。併せて集計表は当期の EMC 事業主任ならびに、区報編集委員会委員長に報告するものとする。

なお、部長は 7 月 15 日 (火) までに西日本区事務所へご提出ください。

# 会員異動報告書

2023年8月改訂

入会		退会		変更	ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区異動資料カード No.
新入	転入	再入	退会		
報告日 (西暦) 年 月 日 クラブ 部 クラブ					会長名 _____ 記入者名 _____
該当枠内に○印を記入下さい					
※入退会及び変更年月日			(西暦) 年 月 日		
転入・転出の場合 相手クラブ名		部 クラブ			
		氏名		生年月日 (西暦)	
(ローマ字)				年 月 日	
メ				年 月 日	
(ローマ字)				年 月 日	
メ ネット				クラブ名	
(ローマ字)					
スポンサー					
(フリガナ)					
住所		〒			
英文住所					
電話		FAX			
E-mail					
勤務先		職業			
勤務先住所		〒			
勤務先電話		FAX			
勤務先E-mail					
所属YMCA		所属教会			
入退会の動機					
備考 (変更内容含) (通常は会長宅へ送付)		新会員携帯電話等： 入会キット送付先 (会長自宅以外の場合)：〒			

送付先：クラブ

- ①西日本区事務所 (メール 又は FAX)
- ②EMC事業主任 (メール 又は FAX) 主任は理事へ
- ③EMC事業主査 (メール 又は FAX)
- ④部長 (メール 又は FAX) 4ヶ所へご送付下さい。

<記入要領>

- ② 会員に異動があった時は、速やかに当期の担当まで送付下さい。
- ② 「会員異動報告書」が到着しますと、「入会キット」が送付されます。「入会キット」の送付先をご指定下さい。  
(通常は会長のご自宅に送付されます) (「入会キット」は会長・書記がサインした「入会証」と一緒に別途持ち帰り易いケース等に入れ直してお渡し下さい。) 余裕を以って送付下さい。
- ③ 入退会及び変更年月日の記載漏れがあります。必ずご記入の上提出して下さい。
- ④ 「入退会動機」欄は分かる範囲で必ず具体的にご記入下さい。
- ⑤ 「変更」欄は記入事項の変更に用います。(住所、氏名、電話、勤務先、広義会員等会員資格など)
- ⑥ ネットから会員に変更の場合は「入会」欄に、  
会員からネットへ変更の場合は「退会」欄に○を記入下さい。ただし資格はネット扱いに変更されます。
- ⑦ 担当主事の異動による交代は、別途「担当主事異動報告書」を提出して下さい。
- ⑧ 期首、期末時の日付にはご注意下さい。※その他疑問のある場合はEMC事業主査、またはEMC事業主任にお問い合わせ下さい。



## 広義会員承認願

20 年 月 日

20 年 7 月～20 年 6 月期

西日本区理事 \_\_\_\_\_ 様

クラブ名： \_\_\_\_\_ クラブ

会 長： \_\_\_\_\_

本 人： \_\_\_\_\_

私（当クラブメンバー \_\_\_\_\_）儀、

下記理由により、西日本区定款第 3 条第 3 項に定める所の広義会員として御承認頂きたく

申請申し上げます。

申請期間 20 年 7 月 1 日～ 20 年 6 月 30 日の間

<input type="checkbox"/>	① ワイズメンズクラブのない地域へ移住したため
<input type="checkbox"/>	② 海外へ長期転勤となったため
<input type="checkbox"/>	③ 療養が長期にわたるため
<input type="checkbox"/>	④ 上記①～③に準ずる事情があるため

（該当事由と考えられる項目の口にチェックを記入）

①②の場合の、移動先及び、戻り予定。③の場合、経過及び治癒予定他。④の場合、①～③に順ずると思われる事情他を以下に記入。

※クラブ及び本人よりの申請が望ましいが、事情により本人よりの申請が不可の場合、クラブよりのみの申請も可。申請期間はワイズの年度をまたぐことはできません。

<送付先> 20 -20 年度 西日本区書記

E-mail:

FAX:



## 功 勞 会 員 届

20 年 月 日

20 年 7 月～20 年 6 月期

西日本区理事 \_\_\_\_\_ 様

\_\_\_\_\_ ワイズメンは、永年にわたり当クラブのワイズメンズ活動に携わり  
その、功績は大であります。よって当クラブ会則の定めるところにより、功勞会員の地位を贈る  
ことといたしましたので、西日本区定款第 3 条第 4 項の定めるところにより、お届け致します。

クラブ名： \_\_\_\_\_ クラブ

会 長： \_\_\_\_\_

### \_\_\_\_\_ ワイズメン略歴

入会年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日	在籍年数： _____ 年 _____ 月
区・部・クラブにおける歴任役職等	
特記すべき事項	

※本、功勞会員の制度が、各クラブよりの届け出制であることに鑑み、クラブ会則はもとより、衆人の  
認めるメンバーであることにご留意下さい。(コピーを EMC 事業主任に送付すること) \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

### 担当主事異動報告書

ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区異動資料カード	
報告日	年 月 日
クラブ名	部 <span style="float:right">クラブ</span>
会 長 名	
報 告 者 氏 名	
異動年月日	年 月 日 (入会式・入会の日付)
異動(転入)の場合 相手クラブ名	部 <span style="float:right">クラブ</span>
<b>登 録 者 氏 名(新任者)</b>	
会 員	生年月日(西暦)
(ローマ字)	年 月 日
メネット・ パートナー	生年月日(西暦)
(ローマ字)	年 月 日
住 所	〒
(英文住所)	
電 話	F A X
E-mail	
所属YMCA	職 種
勤務先住所	
勤務先電話	F A X
退会者氏名(前任者)	
異動(退会)の日	年 月 日 (退会の日付)
異動(転出)の場合 相手クラブ名	部 <span style="float:right">クラブ</span>
(入会キット送付先) 1 会長自宅、2 クラブ事務所[〒 ] 3 上記以外に送付する場合は送付先を記入してください 送付先[ ]住所[〒 ] 4 入会キットは不要です * 入会キットが必要な場合代金入金を確認後、キットを送付します。 * 初めてワイズの連絡主事になれる方は、入会式を行ってください。(入会キットは有料です。) * 交代の場合は、極力、入会キットなどの引継ぎをお願いします。	

送付先:クラブ

- ①西日本区事務所(メール 又はFAX)
- ②EMC事業主任(メール 又はFAX) 主任は理事へ
- ③EMC事業主査(メール 又はFAX)
- ④部 長(メール 又はFAX)

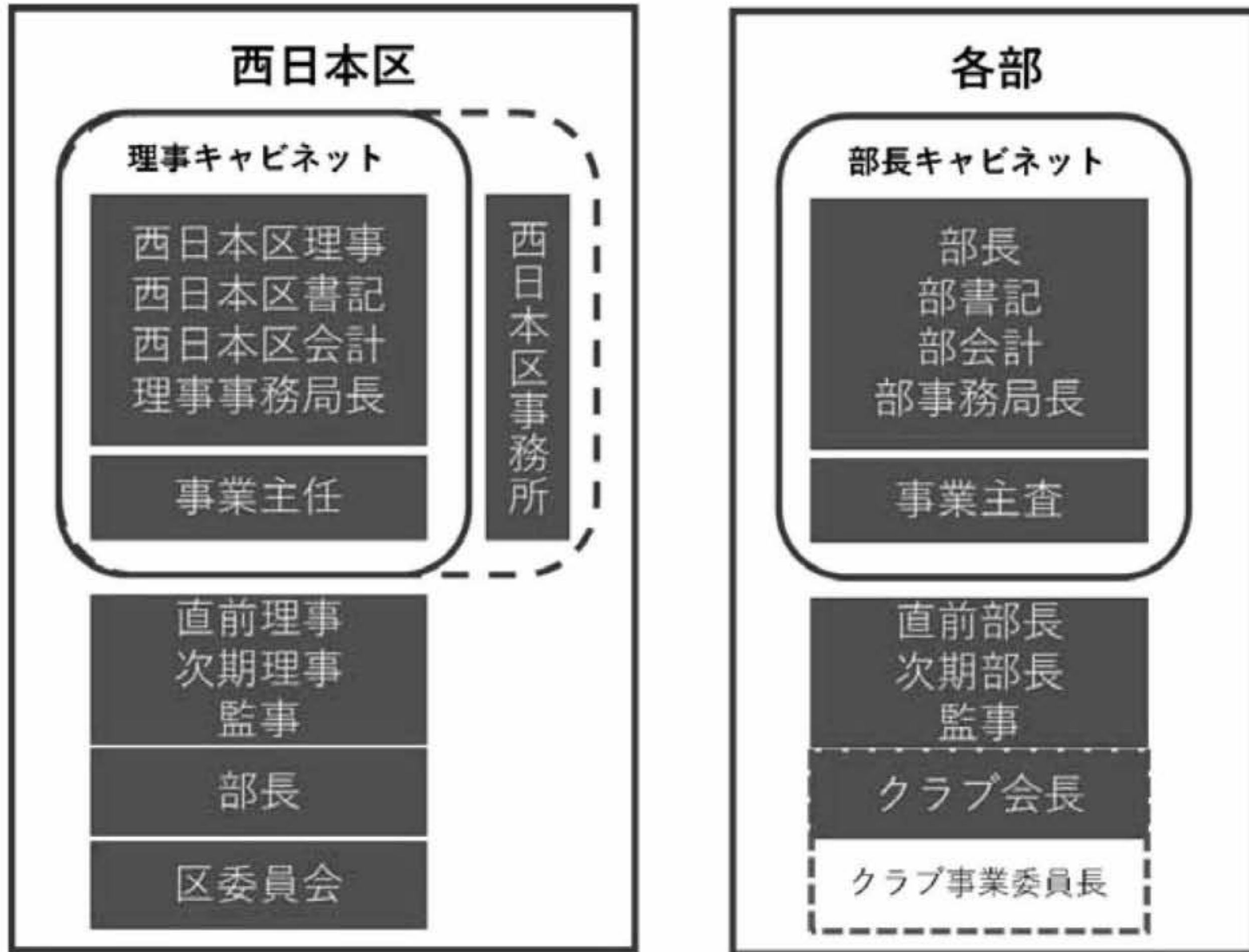
4ヶ所へご送付下さい。

※期末、期首に異動の場合の日付にご注意下さい。前任者退任→6月30日退会、新任者着任→7月1日入会



## 部長・事業主査・事業主任の伝達・連携

元西日本区書記 上村 眞智子  
(熊本ジェーンズ)



### 西日本区と各部の関係

- 西日本区と各部の関係は・・・ 例えるなら国と各都道府県  
主従(上下)関係でなく、対等な立場
- 例えるなら、西日本区定款は憲法、西日本区定款施行細則は法律

2024-2025 HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER 74-77p抜粋

## 第 9 条 理事の任務

第1項 西日本区における国際協会の代表者であり西日本区の運営責任者として一般行政および財政を掌り、執行する

第4項 西日本区の各クラブに国際・地域および区の重要事項ならびに情報を迅速確実に伝達する

## 第 15 条 部長の任務

第3項 理事の運営方針と指導のもとに、部を代表し部内外の状況を絶えず把握するとともに、部の運営責任者として一般行政および財政を掌り執行する

第4項 (B)事業主任および他の各部と密接な連携のもとに部内各クラブに対し適切な指導と助言を与え、部の発展に努める

## 第 16 条 事業主任の任務

第2項 理事の指導のもとに各事業の活動を奨励・推進する

第3項 国際および地域のそれぞれの事業主任と緊密な連携のもとに、部長及びそれぞれの部の事業主査を通じ、各クラブの事業活動を啓発・促進する



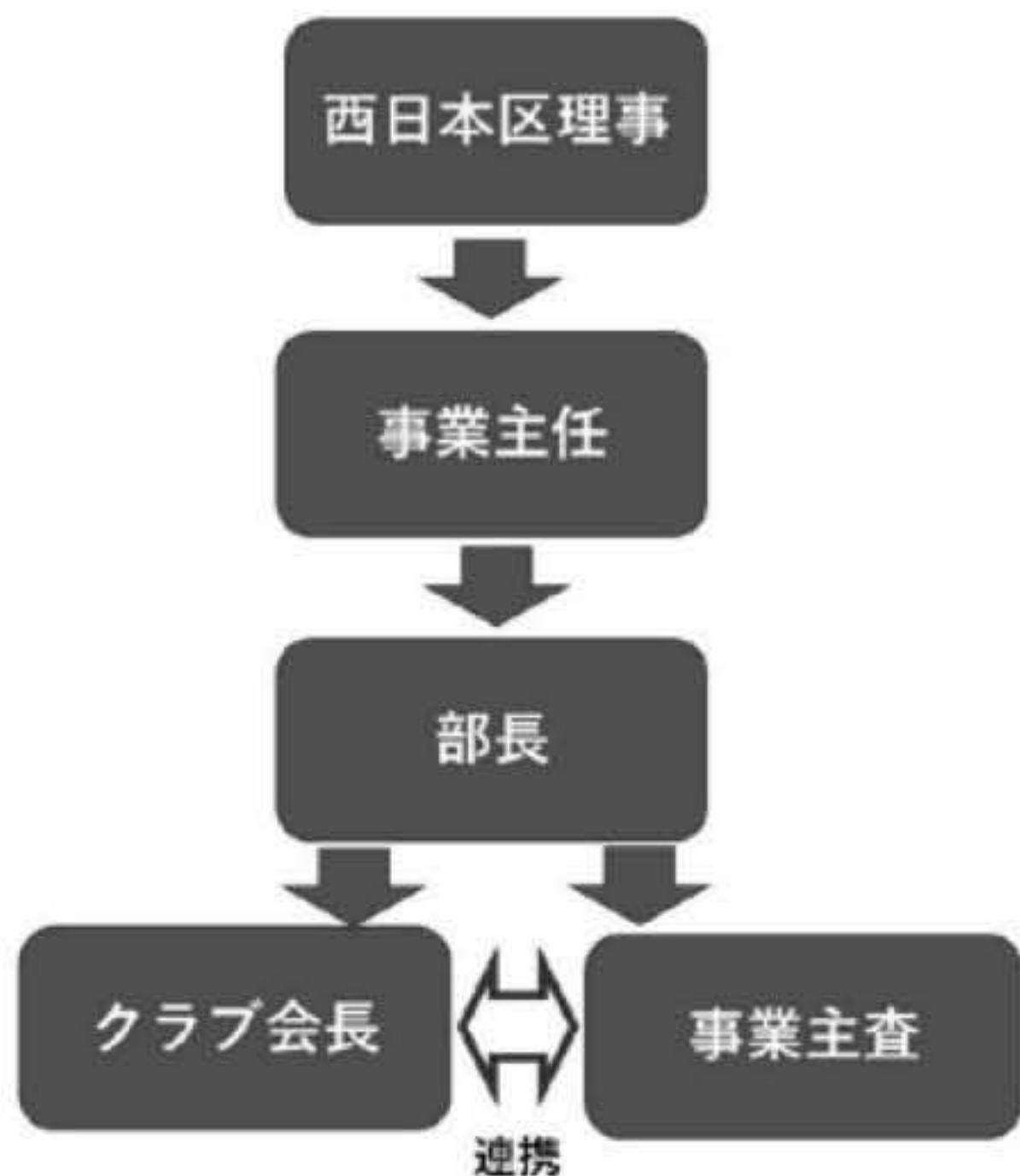
では事業主査は???

部長の指導のもとに各事業の活動を奨励・推進する

西日本区の事業主任と緊密な連携のもとに、クラブ会長及びそれぞれのクラブの事業委員長を通じ、各クラブの事業活動を啓発・促進する

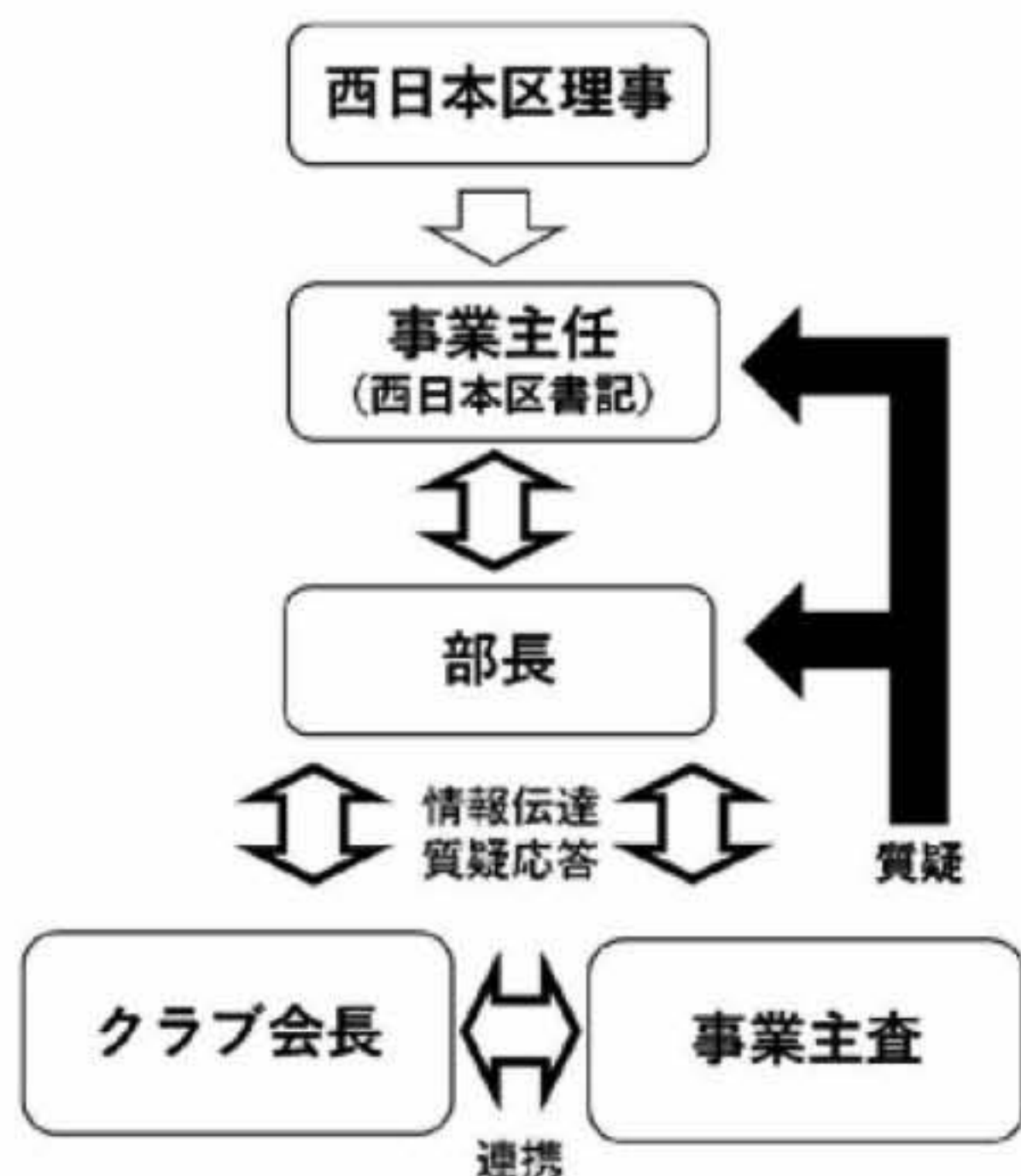


事業主任方針による活動の推奨・推進



- シンポジウム、フォーラム、事業懇談会開催
- 重点事業の活動推奨・推進

事業主任の方針、手続等の伝達



- 事業通信及び各部、各クラブへの依頼  
主任（区書記）→部長・主査・クラブ会長
- 事業実施報告  
クラブ会長 →部長・主査・主任・理事
- 事業レクチャー  
主査 →主任（部長）

※注 ワイズメンズクラブでは各個クラブが主権者ではありますが、ここでは情報伝達の順番を理解しやすくするために、上記西日本区からの順列記載にしています。

<メーリングリスト>による情報伝達

2025 年 6 月下旬から運用可能

■各部メーリングリスト

登録： 部長・部書記・部会計・事務局長・部主査  
主査に準ずる役職）・直前部長・次期部長  
各クラブ会長（メール委員）  
西日本区書記

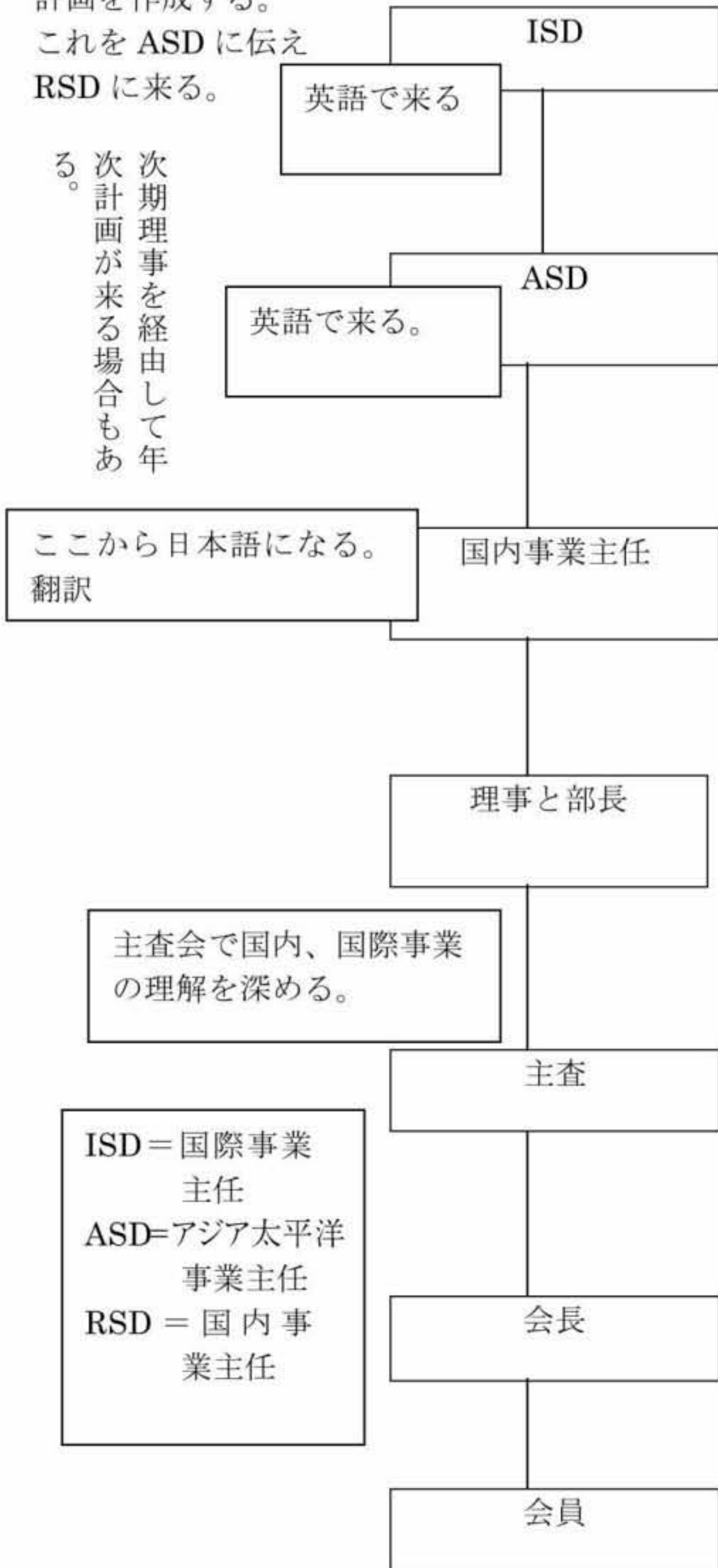
\* 各部長から西日本区書記に提出された名簿をもとに登録されます。

\* 期中にメールアドレス変更が生じた場合はメールが届きません。

## 事業主任の組織図と手引き

### 事業主任の組織図案と手引き案

ISD は次期の中に年次計画を作成する。これを ASD に伝え RSD に来る。



次期理事を経由して年次計画が来る場合もある。

- ① RSD を受諾した時点で RSD はこのような組織の認識はあったらどうか？  
つまり英語で国際との通信があると云うこと。
- ② 国際のゴールがあるのも認識する。ゴール設定は次期理事が次期理事研修会で協議の上決定する。
- ③ 国際の主任ロースターを RSD に配る。RSD は国際事業主任との情報交換の為に。
- ④ 国際へは次期西日本区役員名簿は送られます。
- ⑤ 直前事業主任は現、次期事業主任の“110 番”としての役割を果たす。
- ⑥ 役員の方には ICM, 次期理事研修会など、国際で行われる行事などの内容の説明をして理解を深めるようにする。
- ⑦ 次期に就任すると直ぐに任期中の計画とスケジュールを直前と相談して作る。特に事業をする場合は早期の準備が必要。コンセンサスがとられた目標がないと次から次にやってくる目の雑用処理に時間が取られ、あっという間に1年が過ぎる。
- ⑧ 国際表彰を受ける為国際にデータを送る。個人とクラブ表彰の発表を西日本区大会です。その為にデータの準備必要。

目標を明確に（ゴール・オリエンテッド）＝目標から逆算して何をすべきかを考える。目標を達成する為の 5W1H を骨太な意志と哲学を持って考え、実行する。



## 事業主査の責務

### ◆部事業主査 (DSD=District Service Director)

#### 1. 組織上の位置づけ

SD (Service Director) は、国際、地域、区、部に置かれていますが、いずれもそのレベルの長によって指名されます。

組織図は下記の通りです。ワイズメンズクラブでは各個クラブが主権者であることから、組織図に表す場合、各個クラブを上、国際本部を下にすることがありますが、ここでは、組織上の上位、下位を理解しやすくするために、一般的な組織図にします。考え方は同じです。



#### 2. 事業主査の役割

部事業主査は、部内の事業活動活性化とクラブ間の連絡を図るために、部長のスタッフとして、事業ごとに置かれる部役員である。各事業主査は、区事業主任と連絡を密にし、部長または事業主任に報告を送るときは、他方にもそのコピーを送るようにする。

### 3. 西日本区の事業主任と事業主査の関連規約

(1) 西日本区定款より

第 15 条第 4 項 A 部書記、部会計および事業主査を任命する。

第 16 条第 3 項 事業主任は、国際およびアジア・パシフィック地域のそれぞれの事業主任と緊密な連携のもとに、部長およびそれぞれの部の事業主査を通じ、各クラブの事業活動を啓発・促進する

(2) 西日本区組織の概要より

1) 基本コンセプトについて

ワイズメンズクラブは、常に躍動し、活性化し、拡張していかなければならない。ワイズメンズクラブの他の国際的な奉仕団体との大きな違いは YMCA に奉仕し、また YMCA を通じて地域社会に奉仕することを大前提としていることである。この YMCA に奉仕する力を更に大きくするには、ワイズを理解し、賛同するメンバーを増やすことが不可欠である。

この基本コンセプトを実現するには；

1. 良きリーダーをより多く育てる必要がある。役が与えられれば必然的にワイズをより一層理解でき、良きリーダーになる機会が得られる。この機会を多く作ることがリーダーをより多く育てることになる。
2. ワイズメンズクラブは人間愛に満ちた自己研鑽の場であり、メンバーの親睦を大切にし、そこから生まれたエネルギーを YMCA や地域社会に還元する。

2) 組織について

西日本区においては、5 つ(※)の事業主任が置かれています。

1. YMCA サービス、ユース事業主任
2. 地域奉仕・環境事業主任
3. EMC 事業主任
4. 国際・交流事業主任
5. メネット事業主任 (2022-23 年度より事業委員会から常置委員会へ変更)

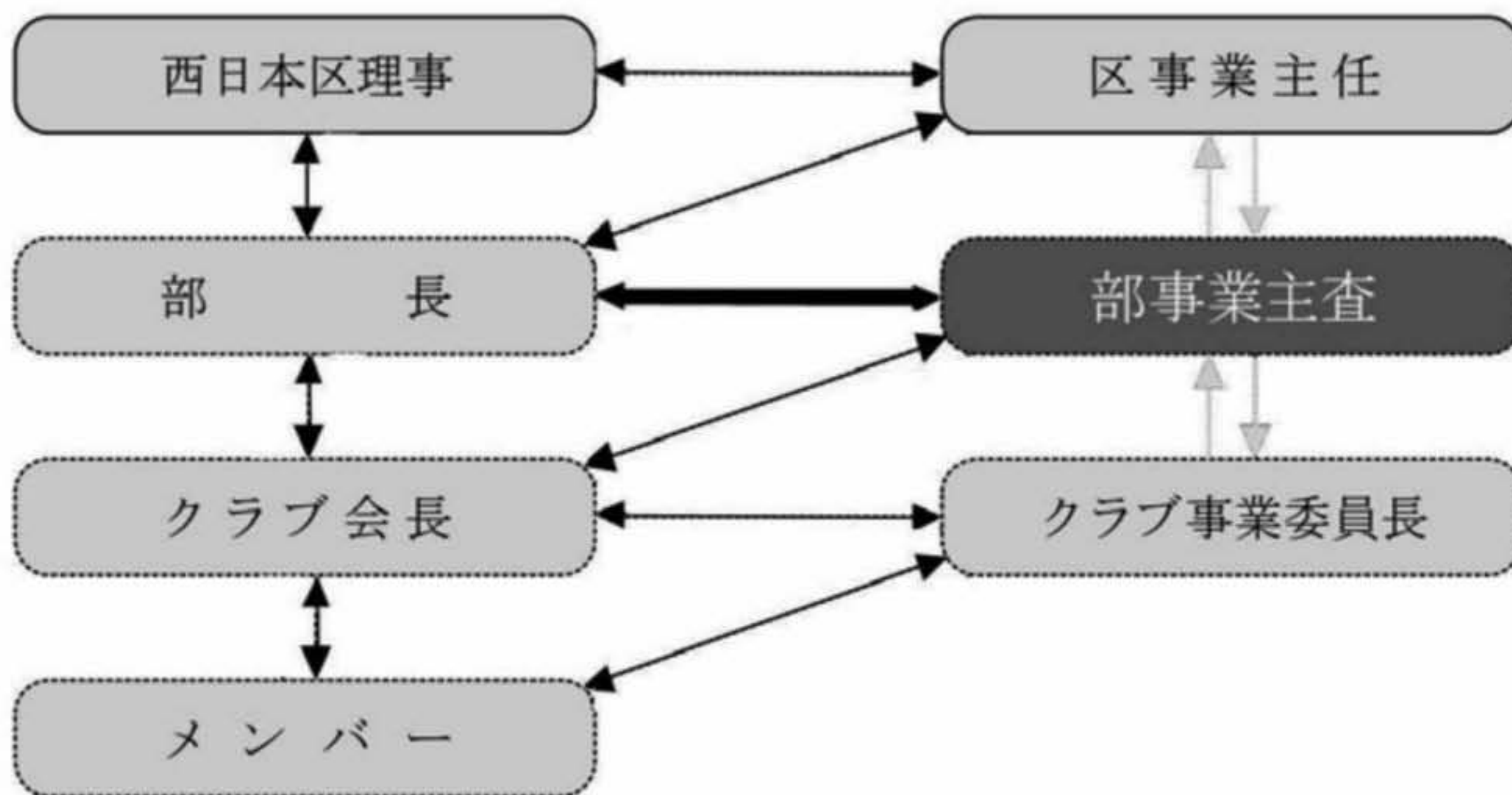
※2022-23 年度より 5 つ→4 つの事業主任へ変更

部事業主査に付いては、前述の通り部長の指名によるものですから、必ずしも 5 事業主査となる訳ではありません。

前述の西日本区定款 第 16 条 3 項にある様に、国際、地域、区の事業との関係で、1~5 の事業に対応する事業主査と、各部の実情に合わせ必要とされる事業主査が置かれます。



#### 4. 部事業主査のコミュニケーション関連図



- ① 部事業主査は部長のスタッフですから、部長から指示や情報を得るとともに、部長に報告や提言を行います。このラインが最も大切です。
- ② 部事業主査は区事業主任から、助言、情報、指導を得るとともに、各クラブの事業委員長に助言、情報、指導を与えます。部事業主査はクラブの事業委員長に、情報提供や依頼を行った場合は、必ずクラブ会長にも『写し』を送る必要があります。同様に区事業主任も部長を飛ばして事業主査に連絡・報告の必要が有る場合は、必ず部長にも連絡・報告をしなければなりません。  
情報のパイプを詰まらせないことが大切です。

#### 5. 共通する任務

##### 1 部の役員として

- ① ワイズメンズクラブについて、理解を深める。
- ② YMCA について、理解を深める。
- ③ 部内の各クラブについて、理解を深める。
- ④ 部内の各クラブの役員・メンバーについて、理解する。
- ⑤ 西日本区の方針を理解する。
- ⑥ 部長の方針とその背景を理解する。
- ⑦ 部会、評議会など部の行事、集会に参加する。

## 2. 部長のスタッフとして

- ①部の年度目標（特に担当事業の目標）の設定について、部長に協力する。
- ②担当事業についての国際、西日本区、部、クラブの情報を収集する。
- ③部内の各クラブの担当事業の活動状況と進行状況を把握する。  
必要に応じて、クラブ事業委員長に報告を求めます。この場合、クラブによっては、事業委員会が機能していないことも考慮してください。
- ④部内の各クラブの担当事業委員長と連絡を密にする。
- ⑤担当事業における各クラブの成功例を集め、部内クラブおよび区事業主任を通じて他のクラブに分かち合う。
- ⑥部内で担当事業のPRを行う。
  - 部会、評議会の席で
  - 例会に出席して
  - 部レベルのワークショップを開催して
  - 部報、部長通信で
  - メール・HPを活用して
  - ニュースリソースを作り、クラブブリテン掲載を狙う
  - 自分の所属しているクラブのブリテンに『事業主査コーナー』を設ける
- ⑦時間が許すならば、部長の公式訪問や、担当する事業の強調月間に合わせて、クラブを訪問して、啓蒙と状況把握を行う。
- ⑧4半期（9月、12月、3月、6月末）ごとに事業報告をまとめて、部長、区事業主任に報告をするとともに、活動を見直すこと。

## ⑥事業の継続のために

- ① 前任者から確実に文書で引き継ぎを受けること。
- ② 事業の記録をとり、後任者に確実に文書で引き継ぐこと。
- ③ 部事業主査の手引きを見直し、改定すべき点があれば、次期事業主査と部長に提言をすること。
- ④ 改革も必要です。継続も力になります。役員の任期は1年です。直前事業主査、次期事業主査とトロイカ方式で推進しましょう。



## ワイズがラオスにYMCAを!

元西日本区理事(2003～2004 年度)  
在京都ラオス人民民主共和国名誉領事  
大野 嘉宏(京都パレス)

### ラオスとはこんな国

#### あまり日本では知られなかった国ラオス

#### “微笑みの国”と呼ばれるラオス、この機会にぜひ関心を

ラオスはインドシナ半島の中央に位置し、周りをベトナム、カンボジア、タイ、ミャンマー、中国に囲まれた内陸国です。国土面積は日本の本州と同じくらいですが、人口は約750万人で50民族に分かれています。

最も多いのはラオ族で国語は、ラオ語が使われていますが、就学まではそれぞれの民族言語で育っているので、ラオスでの教育の難題はそこから始まります。

国民の7割は農業従事者で緑豊かな国土は、訪れる人々に癒しを与えてくれます。

宗教は、国民のほとんどが仏教徒で優しい国民性を育んでいます。

外交政策は社会主義国家と関係を推進しつつ近隣友好諸国との関係を重視しています。

日本との関係は、今年で外交関係樹立70年になり伝統的に強い“親日国”として極めて良好です。日本からの経済援助（ODA）はラオスにとって最大の援助国で、この面からも深く感謝されています。

国家経済は、金を初めとする豊富な鉱物（但し、採掘権だけの収入）

そして東洋のバッテリーと言われるメコン川に注ぐ多くの河川を利用した

水力発電（日本が最初に寄贈した）による電力輸出が大きな位置を占めています。

首都ビエンチャンを初めとする美しい寺院の数々は、世界遺産に指定された、ルアンパバーンなどに点在し欧州の観光客の人気 N O. 1 にも選ばれ“癒しの国”としての地位を保っています。

今のところ日本からの直行便はなく、タイまたはベトナムから約 1 時間のフライトを利用します。ラオスの抱える問題は、教育、保健医療（特に乳幼児、母体への）。

人口が少ないことによる労働力の不足、海に面していないことによる輸出産業の難しさなどを抱えています。

さて、アジアで YMCA を認可していない国は北朝鮮とラオスだけで、YMCA アジア太平洋同盟からもラオスに Y M C A が出来ることを、長年望んできました。

今回、日本のワイズメンズクラブの力で Y M C A ホテル専門学校として、初めてラオスに Y M C A の名前が掲げられようとしています。

その経緯をお聞きください。



## ワイズ活動におけるキリスト教理解

西日本区チャプレン 立野泰博（広島）

### ・イメージ想像してみよう？

- ・もし隣町に行くにも政府の許可が必要だったら？
- ・仕事がなく、就職率0%だったら？
- ・会社、学校に行くのに朝3時に家を出るとしたら？
- ・何もしてないのに警察につかまったら？

### ・平和を造る人々は幸いである

- ・どうやって平和を造るか。
- ・あなたにとって平和な状態を創造・想像できるか！

### ・聖書 マタイによる福音書 5:9

「平和を造る人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる」

聖書協会共同訳聖書 2021

### ・世界の貧困問題？なにを想像しますか？

- ・貧困問題って何？
- ・なぜ貧困問題がSDG'sの1なのか？
- ・彼らはパンケーキを食べる
- ・アフリカ ナミビアでの体験
- ・タイ、フィリピン、インドネシアでの経験
- ・Manna Pack との出会い
- ・完全ボランティアによる食糧支援って何？



### ・貧困って想像できる？

- ・何をして貧困なの。
- ・こども食堂の取り組みから。
- ・居場所の貧困 自分の周りで平和の取り組み

### ・いま、イスラエル・ガザで起っていることは？

- ・ルーテル教会のこどもリトリートセンター（ガザ）
- ・パレスチナ人キリスト者が思う平和
- ・パレスチナ人キリスト者が訴えること

### ・ワイズ活動のなかにある「平和」

- ・キリスト者じゃないと「平和」実現しないのか？
- ・宗教の違いを超えて「共同活動」できるワイズメンの活動

## YMCA 理解 ～日本の YMCA の現状理解と課題～

日本 YMCA 同盟

西日本区担当主事 有田征彦

【現勢】34 加盟・準加盟 YMCA と 37 の学生 YMCA(寮生活 10、サークル活動 17)

【都市 YMCA の規模】\*2023 年度決算より

大規模 YMCA(10 億以上)仙台、とちぎ、東京、横浜、大阪、神戸、広島、熊本

中規模 YMCA(3 億以上)北海道、埼玉、富山、名古屋、京都、奈良、北九州

小規模 YMCA(1 億以上)盛岡、千葉、茨城、山梨、滋賀、和歌山、せとうち、福岡

その他(1 億未満)ぐんま、在日本韓国、姫路、\*三重、\*静岡、\*金沢、\*長崎、鹿児島 \*沖縄

\*は総主事のいない YMCA、鳥取、福知山は休会中

【法人格について】

- 公益財団法人(20 法人)北海道・仙台・とちぎ・埼玉・ぐんま・東京・横浜・山梨  
富山・名古屋・大阪・神戸・奈良・京都・せとうち・広島・熊本・北九州・福岡・同盟
- 学校法人(14 法人) 仙台・とちぎ・東京・横浜・名古屋・京都・大阪(2)・和歌山  
神戸・広島・北九州・福岡・熊本
- 社会福祉法人(12 法人)仙台・茨城・とちぎ・横浜・富山・三重・奈良・大阪・神戸  
広島(2)・熊本
- NPO 法人(7 法人)盛岡・仙台・茨城・横浜・静岡・和歌山・姫路
- 一般財団法人(7 法人)滋賀・沖縄・三重・千葉・長崎・鹿児島・金沢
- 営利法人(5 法人)東京、横浜、大阪、広島、熊本
- 任意団体(2)在日本韓国、松山

【学生 YMCA について】

- 寮学生 YMCA(10 大学)北海道大、東北大、一橋大、東京大、早稲田大、京都大  
京都府立医科大、九州大、長崎大、熊本大
- サークル活動(17 大学)中央大、慶応大、立教大、清泉女子大、フェリス女子大  
国際基督教大、同志社大、関西学院大(3)、神戸女学院大、大阪 YMCA 国際専門学校  
神戸大、広島大、長崎ウエスレヤン大、西南学院大、九州ルーテル学院大

【会員数・職員数(概数)】

プログラム会員数:140,000 人 賛助(維持)会員:8,600 名 学生 YMCA:500 名

職員・教員数(常勤):2,300 名 職員・教員(非常勤):3,800 名

ボランティア数:4,000 名



【全国都市 YMCA の総収入額の推移】

1982:	億円
1992:	億円
2002:	億円
2017:	億円
2018:	億円
2019:	億円
2020:	億円
2021:	億円
2022:	億円
2023:	億円

【近年の事業傾向】

行政、他団体からの委託、補助金による運営事業、特に子育て支援事業や福祉事業が多くなっている。・認可保育園 45、・幼稚園 11、・学童施設 94、・高齢者介護事業 30、・児童館・公共施設等 32。

【全国 YMCA が抱えている課題】＝ブランディングの背景

- 人材の採用と育成が最大の課題→タスクチームを編成し対応  
オンライン研修制度・アルムナイ採用の取組み
- クリスチャン・リーダーシップの少数化・高齢化  
リーダーシップの高齢化・固定化、若者のニーズ離れ
- 総主事不在・施設老朽化によるプログラムの質の低下とリスク(ブランド性の危機)  
5の都市 YMCA に総主事が不在。その内4つの YMCA がスタッフレス。  
→危機にある YMCA への対応と総主事の配置の課題
- YMCA 運動の一致への危機  
複線化した新法人制度改革と複数法人化により、YMCA の機関組織と諸規則の多様化
- コロナ禍の社会の変化への対応力の課題、急速な少子化、チャイルドケア事業の方向性、ユース世代の人とのつながりの課題、不登校、子どもの自殺、貧困化の課題への対応
- 急速に進化をする AI 技術との共生

## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

中部 部長 清水 淳

### 1. 部長主題

#### *Y's for Y&Y*

*~by the young at heart~*

ワイズは YMCA とユースのために

### 2. 活動方針

10年前と比べてクラブ数が減り、メンバー数が減り、高年齢化が進むという深刻な状況にありますが、少人数であっても年齢を重ねてもできることがあります。2023-2024年度西日本区理事を輩出し西日本区大会を無事に開催することができました。

我々には経験があります。支援できる YMCA の活動があり、支援できる将来を担うユースがいます。できることを「見つけて」、「つながって」、YMCAとともに「よくなって」行くことを目指します。

### 3. 活動計画

- (1) YMCA 活動支援
- (2) クラブ間の交流 合同例会他
- (3) 能登半島被災地支援 YMCA と協働

### 4. 部行事予定

- (1) 部会 2025年10月4日(土) とやま自遊館
- (2) YYY フォーラム
- (3) EMC シンポジウム
- (4) 部評議会 年 3 回

### 5. その他の計画・特記事項



2025～2026年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	とやま	清水 淳	YMCA サービス・ユース	山村 喜久	名古屋東海
直前部長	名古屋グランパス	服部 庄三	地域奉仕・環境	川渕 映子	とやま
書 記	とやま	島田 茂	E M C	高田 士嗣	名古屋グランパス
会 計	とやま	島田 茂	国際・交流	都築 正和	名古屋
事務局長					
担 当 主 事	とやま	中川 喬之			
監 事	名古屋東海	松本 勝			

2025～2026年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
金沢	山内ミハル		
名古屋	加藤 明宏		
名古屋東海	神谷 正博		
名古屋グランパス	早川 政人		
とやま	池田 通則		

## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

びわこ部 部長 安澤 勝

### 1. 部長主題

がんばろう 西日本区! がんばろう ワイズ!!

### 2. 活動方針

メンバー減少が進む中、まずはドロップアウトを防ぎつつ、新入会員増強を図る

合同例会開催の推奨

滋賀 YMCA およびリーダーとの交流

### 3. 活動計画

#### ①EMC 事業

EMC シンポジウムの開催

ワイズ起こし、200 推進チームとの連携

その他

#### ②地域奉仕・環境事業

各クラブが CS、RBM、TOF 等各種献金の目標達成

その他

#### ③Y サ・ユース事業

風の谷キャンプ場ワーク

YYY フォーラムの開催

その他

#### ④国際・交流事業

他クラブ例会への参加

BF・FF 献金の各クラブ目標達成

IBC、DBC 締結クラブとの交流

その他



#### 4. 部行事予定

- ①年間4回程度役員会・評議会を開催し、議案審議及び意見交換を行う
- ②部長公式訪問 7～9月
- ③びわこ部部会の開催 案としては 2026 年1月下旬 詳細未定
- ④風の谷キャンプ場整備事業の開催 6月下旬～7月上旬
- ⑤EMC シンポジウム、YYY フォーラムの開催 詳細未定
- ⑥部報の発行

#### 5. その他の計画・特記事項

なし

#### 2025～2026 年度 部役員 及び 事業主査 (案)

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	平田美喜蔵	近江八幡クラブ	YMCA サービス・ユース	東 康彦	蒲生野クラブ
直前部長	岡村 遍導	蒲生野クラブ	地域奉仕	寺倉 利明	長浜クラブ
書 記	鈴木 康雄	彦根シャトー	E M C	伊藤 文訓	高島クラブ
			国 際 交 流	林 宏一	彦根クラブ
会 計	富田 恵一	彦根シャトー			
事務局長	なし		ワイズ起こし	松岡 義隆	長浜クラブ
担 当 主 事	久保田 展史	滋賀 YMCA	200 推進チーム	井之上温代	蒲生野クラブ
監 事	渡壁 十郎	長浜クラブ			

#### 2025～2026 年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
近江八幡クラブ	岡田 弥生		
彦根クラブ	前川 幸久		
彦根シャトークラブ	富田 宗宣		
長浜クラブ	宮本 鉄也		
滋賀蒲生野クラブ	岡村 遍導		
高島クラブ	伊藤 文訓		

## 2025-2026年度 部長方針・活動計画

京都部 部長 隠塚 功

### 1. 部長主題

#### 次のステージを求めて！

「Looking for the next stage！」

### 2. 活動方針

今期、京都部は京滋部から独立して 30 年を迎えます。この間、クラブ数は増え、メンバー数も増員されて、西日本区のみならず日本国内で最大の部(District)へと成長拡大しました。だからこそ、ワイズ活動における京都部の果たすべき役割は大きくなっています。このことは京都部を構成する全てのクラブに期待され求められているものだと思います。今期、京都部が中心となって、YMCA の無い国の一つであるラオス人民民主共和国に YMCA 国際ホテル専門学校を開校させます。これを一つの機会と捉え、京都部の皆さんには国際協会の一員であることを強く意識していただき、ワイズダム運動を更に深める一年にしていきたいと考えています。その結果として京都部の 18 クラブがクラブごとに次のステージを設定して取り組んでいくための機運づくりに協力させていただきます。

そのために、①京都 YMCA の活動を広く認知する機会、②YMCA 国際ホテル専門学校設立への理解、③各クラブのメンバー増員への協力、④子どもたちに夢を与える機会、などに取り組みます。

### 3. 活動計画

#### 「Y サ・ユース事業」

京都 YMCA (学校法人、財団法人、保育園)への理解と協力の促進  
YMCA 国際ホテル専門学校(ラオス)設立への支援

#### 「地域奉仕・環境事業」

YMCA 国際ホテル専門学校(ラオス)設立への支援  
青少年に夢を与えるイベントの開催

#### 「EMC 事業」

ワイズメンズクラブの認知度アップにつながる積極的広報の実施  
京都部 600 人の達成と更なる増員。

#### 「国際・交流事業」

熊本で開催されるアジア大会への積極的参加  
京都 YMCA がブラザー協定を結んでいる仁川(韓国)、台中(台湾)、ランチ(インド)との交流促進

#### 「PR 事業」

青少年に夢を与えるイベントの開催  
ワイズメンズクラブの認知度アップにつながる積極的広報の実施



#### 4. 部行事予定

京都部部会 2025 年 9 月 13 日 ホテルオークラ京都  
 ワイズデー  
 各事業委員会懇談会  
 チャリティボウリング、チャリティーゴルフ  
 全クラブへの公式訪問

#### 5. その他の計画・特記事項

#### 2025～2026 年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	寺久保吉雄	京都グローバル	YMCA サービス・ユース	安田繁治	京都ウエスト
直前部長	山下大輔	京都トップス	地域奉仕	渡邊えみ	京都キャピタル
書 記	大橋芳夫	京都パレス	E M C	森下克己	京都グローバル
	池袋晴彦	京都パレス	国 際 交 流	山田登喜雄	京都めいぷる
会 計	渡邊大介	京都パレス	PR 委員会	澤田哲平	京都プリンス
事務局長	服部洋典	京都パレス			
担 当 主 事	藤尾 実				
監 事	武村松一	京都ウイング			

#### 2025～2026 年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
京都	高田敏尚	京都グローバル	吉田知弘
京都パレス	新納麻衣子	京都トップス	鹿取俊志
京都ウエスト	中川由宇	京都トゥービー	桶谷雄一
京都めいぷる	野口治之	京都ウェル	松田博一
京都キャピタル	宮崎順巳	京都 ZERO	加藤 学
京都プリンス	今西英隆	北京都フロンティア	湯沢隆
京都ウイング	上田 敦	京都ブラック	神谷順也
京都洛中	竹山直司	沖縄	長堂嘉範
京都エイブル	中川泰人	沖縄新風	金武朝成

## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

阪和部 部長 遠藤通寛

### 1. 部長主題

平和な競争のある世界をめざして

### 2. 活動方針

ユースの皆さんと平和についてともに語る時を共にもつ  
クラブの活動の中でユースと平和について語っていただきたい

### 3. 活動計画

①折り鶴作成を依頼、目標 1 万羽を作成し、原爆が投下され 80 年を迎える 2025 年 7 月に被爆地に献納する。折り鶴はワイズメン、YMCA の語学留学生、中学校、高等学校、そして他団体にも声掛けをする。

狙い ワイズメンズクラブの名前を広めるとともに、ユースに平和について考えていただき機会を作りたい

②Y's スポーツを作る 阪和部で統一されたワイズデーの催しが、私が入会して以来されたことがないスポーツを通して、ワイズ以外の方との交流ができるようなものがないか、阪和部の将来構想として作り出したい。\*狙い EMC に繋がるものができれば幸いである

### 4. 部行事予定

7 月 折り鶴の献納 長崎 できれば広島も 留学生、学生も同行させたい

9 月 27 日阪和部 部会

11 月 阪和部でワイズデー開催

他 YYY フォーラム・EMC シンポジウム・メネットのお散歩(仮称)

### 5. その他の計画・特記事項

理事に阪和部より中井信一氏を輩出致しますので、阪和部のメンバー・メネット全員でしっかりサポートしたい



2025～2026 年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	向井貞隆	和歌山紀の川	YMCA サービス・ユース	生駒義範	和歌山紀の川
直前部長	寺岡博也	大阪サウス	地域奉仕	中西進泰	大阪河内
書 記	中井正博	大阪泉北	E M C	有田和子	大阪サウス
			国 際 交 流	東 正美	和歌山
会 計	飯沼 真	大阪泉北			
事務局長					
担 当 主 事	菅 秀明	大阪YMCA			
	村上一志	奈良YMCA			
	藤田りか	和歌山YMCA			
監 事	内藤陽介	和歌山			

2025～2026 年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
和歌山	安藤元二		
奈良	水田典男		
大阪サウス	樫畑寛治		
大阪河内	横田憲子		
大阪長野	白井公子		
大阪泉北	山田理学		
和歌山紀の川	坂本 智		

## 2025-2026年度 部長方針・活動計画

中西部 部長 掛谷太郎

### 1. 部長主題

交流からEMCへ！

### 2. 活動方針

6年前に初めて中西部長をさせていただき、今回で2回目の就任となります。私自身、6年前には中西部の会員減少に危機感を抱き、会員の皆様に大いに危機感を共感していただくことに注力しておりました。現在、6年前と比べ会員数の減少がさらに進んでいるのが現状で、問題意識は6年前と変わらず重要課題であると認識しております。

本年度は、危機感をあおるというより、交流を通じてEMC活動を実施していこうと考えています。6年前に立ち上げたKYB(関西ワイズビジネス交流会)は、同じ環境、価値観をもった者同士がクラブ・部を超えた交流できる場として立ち上げました。本年度はさらにKYBをより活性化していき、会員の満足度の向上、入会者の促進、ドロップアウトの抑制等にワイズメンズクラブとして活用していこうと思っております。

「YMCAサービス・ユース事業」においては、YMCAユースとの交流を促進していきたいと思っております。社会人になる前の学生と、社会人経験者のワイズメンとでお互いの学びの場になるテーマを決め、交流会を検討していきたいと思っております。

「国際・交流事業」では、KYBに続く新たな交流会の検討します。KYBはビジネス的な切り口ではありますが、趣味等その他の切り口でクラブ・部を超えた横断的な交流が図れるよう検討します。

以上の通り、EMCは交流からをモットーに本年一年邁進していきたいと思っております。

### 3. 活動計画

#### 【YMCAサービス・ユース事業】

- ・YMCAユースとの交流会の検討・実施
- ・ワイズ・YMCAパートナーとしての連携・共同事業の奨励

#### 【地域奉仕・環境事業】

- ・ワイズの森づくり「うなぎの森」事業継続
- ・フレイル予防ウォークの継続

#### 【EMC事業】

- ・EMCシンポジウムの開催
- ・KYB(関西ワイズビジネス交流会)との連携

#### 【国際・交流事業】

- ・KYBに続く新たな交流会の検討・実施
- ・DBC・IBC交流の促進
- ・クラブや部を超えての例会・事業への参加促進



#### 4. 部行事予定

2025年8～9月 EMCシンポジウム予定  
 2025年9月14日 中西部会  
 2026年1月 中西部新年会  
 2026年5月 ワイズの森づくり「うなぎの森」  
 フレイル予防とクリーン運動ウォーキング毎月予定

#### 5. その他の計画・特記事項

中西部を活性化するためのアクティブな会員の発掘

#### 2025～2026年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	掛谷 太郎	大阪茨木	YMCA サービス・ユース	川上 裕己	大阪茨木
直前部長	湯浅 禎也	大阪西	地域奉仕	西野 陽一	大阪土佐堀
書 記	清水 真一	大阪茨木	E M C	小淵 直一	大阪西
			国 際 交 流	田尻 忠邦	大阪
会 計	湊川 徹也	大阪茨木			
事務局長	坂本 哲朗	大阪センテニアル			
担 当 主 事	林 健太郎	大阪YMCA			
監 事	福島 真一	大阪土佐堀			

#### 2025～2026年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
大阪	牟 大盛		
大阪土佐堀	岩原 義則		
大阪センテニアル	何 早林		
大阪西	清水 諭		
大阪茨木	塚 理		
大阪なかのしま	武井 和子		

## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

六甲部 部長 柳 敏晴

### 1. 部長主題

温故知新 Visiting Old, Learning New !  
六甲部にウェルビーイング We Rokkou-bu aims at wellbeing !

### 2. 活動方針

次世代へつなぐ六甲部 Connecting Next Generation from Rokkou-bu !

神戸 YMCA に繋がる「一人ひとりが幸せに生きるために」六甲部の神戸、西宮、神戸西、神戸ポート、宝塚、神戸学園都市、芦屋の七クラブが、サービスクラブとして其々のタレントに応じて、活動する。

各クラブとも、其々の歴史と特徴を持っているが、その歴史の積み上げから、次世代に何をつなげていくことができるのかを検討・試行し、六甲部全体へ拡げていく。

各クラブとも高齢化が進んでいるが、これを否定的に捉えるのではなく肯定的に捉え、これだけの高齢者が生き生きと活動しているクラブとして、地域社会へ訴え活動を拡げていく。

### 3. 活動計画

- 1) 六甲部全体、各クラブの、組織、会員、地域社会等のウェルビーイングに取り組む。
- 2) Y サ・ユース事業を強化する。
- 3) 地域奉仕・環境事業を継続支援する。(きらりと輝くアート展、SDGs)
- 4) EMC 事業を継続強化する。(EMC シンポジウム、ユースに広げる EMC 活動)
- 5) メネットの役割を再考する。(メネットシンポジウム等)
- 6) 広報・デジタル媒体を強化する。(各クラブのウェルビーイングを目指し、見える化を進める)

### 4. 部行事予定

- 1) 六甲部準備役員会:5 月
- 2) 六甲部評議会:第 1 回を 7 月、第 2 回を 3 月に開催
- 3) 六甲部部会:11 月8日(土)予定
- 4) YYY フォーラム:第 1 回を 9 月、第 2 回を 1 月に開催
- 5) YMCA チャリティラン支援:11 月23日(日)
- 6) 各種チャリティプログラム

### 5. その他の計画・特記事項

- 1)新クラブチャーター情報の集積とチャーター活動への取り組み
- 2)地域諸団体とのコラボ活動に取り組む
- 3)その他



2025～2026年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長		神戸学園都市	YMCA サービス・ユース	杉本隆人	神戸学園都市
直前部長	小野勅紘	西 宮	地域奉仕	福原吉孝	芦 屋
書 記	岡山泰典	神 戸 西	E M C	北島伸三	神戸ポート
会 計	加茂周治	神 戸 西	国 際 交 流	石田由美子	宝 塚
事務局長			広 報		神 戸
			メ ネット		西 宮
担 当 主 事	水野宏明	神 戸 西			
代 議 員	小野勅紘	西 宮			
代 議 員	柳 敏晴	神 戸 西			
監 事	井出 浩	神 戸			

2025～2026年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
神 戸	山根 泉		
西 宮	小野勅紘		
神 戸 西	大田厚三郎		
神 戸 ポ ー ト	幸田兵衛		
宝 塚	多胡葉子		
神 戸 学 園 都 市	柴田昌一		
芦 屋	田辺征一		

## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

瀬戸山陰部 部長 福永 君二

### 1. 部長主題

地域に根差し、タレントを活かして社会の必要に応えよう。

～ 仲間を増やすことに、躊躇はならない ～

### 2. 活動方針

瀬戸山陰部の各クラブは、メンバー数の停滞や高齢化などによって、その情勢は、西日本区の中で最小の状況に置かれています。

各クラブとも当然、会員増強は喫緊の課題ですが、数を増やすことを目的とするのではなく、各クラブがこれまで継続している地域奉仕や YMCA サービス、YMCA との共同事業が、地域に望まれ必要とされていることを再確認し、ワイズメンズクラブの存在意義を再認識することが、クラブメンバーの満足度をより高め、ひいては、会員増強につながるものと信じます。

仲間を増やすことに躊躇はいいりません。

- ① 私たちの活動の意義と存在価値を私たちの言葉で自信をもって語ろう。
- ② ワイズメンズ活動の賛同者と応援団を開拓しよう。
- ③ 自分の友人・知人を連れて例会に参加しよう。
- ④ 私がいるから大丈夫。

人とのつながりがワイズ活動の原点です。恥ずかしがらず、胸を張って仲間を増やしましょう。

神様から与えられているタレント(能力・社会的責務)を十分に発揮し、皆が元気で力を合わせ前向きに活動し続ければ、元気な瀬戸山陰部となれるはずで。そして、ワイズメンズの皆さんと交流することの楽しさを皆で共有したいと思います。

区からの情報は、部長から各クラブ会長に直接伝達することにより主査業務を軽減し、部運営の省力化を行い、各クラブが各自の活動に注力できるようにしたいと思います。

### 3. 活動計画

#### Yサ・ユース事業

- ・YYY フォーラムの開催(岡山または姫路)
- ・Yサ・ユース献金の達成
- ・ユース支援(2025年8月のアジアユースコンボケーションへのリーダー派遣の援助)

#### 地域奉仕・環境事業

- ・各クラブの地域から期待されている継続的な事業を推し進める。
- ・瀬戸山陰部 4 クラブに呼びかけ共働の事業を企画する。
  - ・地震や豪雨災害復興支援など災害復興支援を地域奉仕事業と捉え、YMCA と協働する。
- ・国際事業のロールバックマラリアを積極的に進める。
- ・CS、TOF、FF 献金の達成

#### EMC 事業

- ・各クラブの実働会員10名以上を目標
- ・例会の活性化(ゲストスピーカー等)で既存会員の意識向上を図る。
- ・ゲストの参加しやすい例会を企画し例会充足率を高める。
- ・友人・知人を積極的に例会に誘う。

#### 国際・交流事業

- ・DBC 締結クラブとの交流を積極的に推進し、交流の楽しさを共有する。
- ・部会や区大会への積極的な参加を推進する。

#### (メネット事業)

- ・ファミリーで参加する行事を積極的に行う。
- ・部会でのメネットアワー開催(記念講演をメネットアワーに位置付ける。)



## 4. 部行事予定

## 評議会(予定)

第1回 2025年7月19日(土)ZOOM開催 開催時間は調整

第2回 2026年3月28日(土)ZOOM開催 開催時間は調整

## 部会

2025年11月15日(土)

会場:由志園&lt;松江市八束町(大根島)&gt;

15:00~19:00

ライトアップされた紅葉の日本庭園を鑑賞できます。

記念講演をメネットアワーに位置付けます。

交流会を同時開催

宿泊希望者には、宿の手配と21日(日)に松江・境港・美保関から穴場のご案内をいたします。

## 5. その他の計画・特記事項愛情

## 6. 部役員

役職	名前	所属クラブ	役職	名前	所属クラブ
部長	福永 君二	米子	担当主事	矢野 正博	米子
次期部長	竹内 芳江	姫路グローバル	代議員	長壽 和子	岡山
直前部長	長壽 和子	岡山	代議員	福永 君二	米子
書記	野口 純一	米子	監事	山本 和生	姫路
会計	野口 純一	米子			
事務局長	矢野 正博	米子			

## 7. 事業主査

事業	名前	所属クラブ
Yサ・ユース	矢野 正博	米子
地域奉仕・環境	乗本 業文	米子
EMC	福永 君二	米子
国際・交流	早川 悟	米子

## 8. クラブ会長

クラブ名	会長名
姫路	八杉 光春
岡山	三浦 信彦
姫路グローバル	竹内 芳江
米子	野口 純一

## 2025-2026年度 部長方針・活動計画

西中国部 部長 上久保 昭二

### 1. 部長主題:『ワイズの楽しみ、Yとユースと共に』—— YYY 連携の実践 ——

“Let's enjoy Y's activities with Youth & YMCA.”

### 2. 活動方針

- ① 各クラブにおいて、また部の活動において、ワイズメンズクラブの活動が、いかに楽しいか、いかに意義ある活動かを、一人でも多くの会員が体得できるように努力する。
- ② 常に「YMCA」を意識し、YMCA のサポートとユースの育成協力を率先して行う。

#### 【YMCA サービス・ユース事業】

YMCA との連携・協働事業の実施・推進を通して、ユースの育成をめざす。

#### 【地域奉仕・環境事業】

「子ども達」を守り、「地球」を守ることをスローガンに掲げ、実践する。

#### 【EMC 事業】

楽しい例会をめざす。そして『現会員一人が新会員一人を獲得する』ことを旨とし、その実現のために会員相互に協力し合う。

#### 【国際・交流事業】

海外のパートナーシップYMCAに焦点を当て、ユースの交流を図り、笑顔とともに友情を育む。  
会員もユースも、国内外を問わずクラブ以外の行事に積極的に参加するように勧める。

### 3. 活動計画

1. 上記「活動方針」に沿った各事業の計画と実行を遂行する。
2. 広島 YMCA 主催の行事へ積極的に参加・参画・協働する。
3. 従来部の活動を尊重し、原則継続する。

具体的には、

- ①第1回評議会の開催
- ②クラブ公式訪問（広島・福山・呉・東広島・岩国みなみ）



- ③他の部会への出席
- ④被爆80年を記念した広島市への事業協力とI PRAY への積極的支援
- ⑤広島 YMCA バザー・学園祭、東広島 YMCA バザー、岩国 YMCA 学園祭との協働
- ⑥西条酒祭り例会(東広島クラブ)と西中国部役員会の合同開催
- ⑦ワイズポテト等の販売(宣伝・注文・入荷)
- ⑧西中国部会の開催
- ⑨YMCA チャリティランへの参加
- ⑩福山クラブ設立45周年行事に出席
- ⑪YMCA/ワイズ合同ファミリークリスマス開催
- ⑫第2回評議会・新年合同家族例会開催
- ⑬EMC シンポジウムの開催
- ⑭YYY フォーラム開催
- ⑮親睦チャリティゴルフ大会開催
- ⑯西中国部役員会開催
- ⑰西日本区大会に出席・アピール
- ⑱ピースアクション2025(8月23日・24日)との協働
- ⑲I PRAY アメリカ公演への支援
- ⑳YMCA のユース・職員との交流会開催

#### 4. 部行事予定

1. EMC シンポジウムおよび EMC 事業の強化
2. YYY フォーラム
3. ワイズポテト等の販売活動によるファンドづくり
4. 西中国部会
5. 新年合同家族例会
6. 親睦チャリティゴルフ大会
7. 評議会の開催(3回)

8. 各クラブへの部長公式訪問
9. ピースアクション2025(仮称)(8月23日・24日)との協働
10. I PRAY アメリカ公演(予定)へ向けての取り組み支援
11. YMCA のユース・職員との接点強化と交流会開催
12. 広島 YMCA との協議会の開催
13. 福山クラブ設立45周年関連行事
14. モンゴル国へのアプローチ(スタディツアー・セミナー等)

### 5. その他の計画・特記事項

2025 年は、被爆 80 年という広島にとって重要な節目の年であり、広島にあるワイズメンズクラブとしてもそのことを自覚したい。「核もない戦争もない平和な世界」につながる活動にチャレンジし、次世代を担う若者や子ども達を育成・支援したい。

### 2025～2026 年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長	阿武朋子	東広島	YMCA サービス・ユース	木原世宥子	福山
直前部長	坂田王将	岩国みなみ	地域奉仕	高瀬 稔彦	岩国みなみ
書 記	藤川 洋	広島	E M C	益国 隆人	広島
			国 際 交 流	岩本 由佳	岩国みなみ
会 計	未定				
事務局長	—				
担 当 主 事	在原 健	広島			
監 事	未定				

### 2025～2026 年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
広島	河野 光雄		
福山	王 革		
呉	赤坂 正隆		
東広島	阿武 朋子		
岩国みなみ	高瀬 稔彦		



## 2025-2026 年度 部長方針・活動計画

九州部 部長 本田節子

### 1. 部長主題

「楽しく交流しながら地域のために奉仕しよう」

Let's serve the community while having fun and interacting

### 2. 活動方針

ワイズメンズクラブの活動目的の第一に「まず第一に YMCA のためのサービスクラブとして活動する。」と書かれています。そして、日本の YMCA は「みつかる。つながる。よくなっていく。」をスローガンに地域や人々のニーズに合わせた多様なプログラムを提供されています。私達ワイズメンズクラブ九州部は九州各拠点にクラブを設置し、その地域の課題を YMCA と共に解決できるように日々活動をしています。特に、弱い立場にある方々へのまなざしと支援はとても重要なものになっています。一人では難しくても、ワイズメンズクラブの仲間そして、YMCA と協力することで小さな力かもしれませんが、地域のために奉仕することができており、また今後一層その役割が期待されているのではないかと思います。

活動を継続していくには、「楽しい」「参加してよかった」と思うこと、感じる事が大きなポイントになるのではないのでしょうか。そして、楽しく活動しているワイズメンをみて、自分も一緒に活動してみたい、活動していきたいという仲間が増えていくことを心より期待しています。YMCA に集うユースリーダーの若い力に可能性を感じますし、年齢的に若くなくても精神的に若い生き生きとしたワイズメンと一緒に活動することで、お互いに力を与え知恵を出し合って「楽しい地域奉仕活動」が出来ていければと思います。

### 3. 活動計画

#### ①Y サ・ユース事業

YMCA とユースリーダー、ワイズメンの協力体制の強化

YYY フォーラムの実施

Y サ・ユース献金の各クラブ目標達成

AYC(アジアユースコンボケーション)への参加支援

#### ②地域奉仕・環境事業

サステナブルな社会への活動

CS 献金、TOF 献金、FF 献金の各クラブ目標達成

#### ③EMC 事業

EMC シンポジウム開催

EMC 例会にゲスト、ビジターを招き、ワイズメンズクラブへの理解と入会意欲を高める

#### ④国際・交流事業

他クラブ例会への参加、九州部例会の共有

IBC,DBC の締結クラブの国際、国内交流の実施

#### 4. 部行事予定

- ①各クラブ部長公式訪問
- ②第1回評議会会長・主査会/EMCシンポジウム 7月5日(土) 熊本YMCA本館
- ③九州部部会 10月11日(土) メルパルク熊本
- ④第2回評議会 // 熊本県婦人会館(予定)
- ⑤YMCA インターナショナルチャリティーラン 2025年11月
- ⑥第3回評議会/YYYフォーラム 2026年3月14日(土) 熊本YMCA本館
- ⑦ワイズデイの開催

#### 5. その他の計画・特記事項

##### 2025～2026年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次期部長		熊本ひがし	YMCAサビース・ユース	宮崎 靖大	熊本みなみ
直前部長	大崎 隆義	熊本むさし	地域奉仕	大崎隆義	熊本むさし
書 記	堤 泰之	熊本Nスピリット	E M C	岩本 守弘	熊本Nスピリット
			国 際 交 流	大村 豊	熊本
会 計	岩本 悟	熊本にし			
事務局長	生駒 春美	熊本Nスピリット			
担 当 主 事	下田 大雅	熊本Nスピリット			
監 事	中西 賢一	熊本にし			

##### 2025～2026年度 部内 クラブ会長

クラブ名	会長名	クラブ名	会長名
熊本ワイズメンズクラブ	津末啓二	熊本みなみワイズメンズクラブ	緒方 心
北九州ワイズメンズクラブ		熊本ひがしワイズメンズクラブ	横田 博
福岡中央ワイズメンズクラブ	中村 信生	阿蘇ワイズメンズクラブ	
熊本ジェーンズワイズメンズクラブ	森 博之	熊本にしワイズメンズクラブ	東 菜保子
八代ワイズメンズクラブ	守田 のぞみ	熊本Nスピリットワイズメンズクラブ	松本 敦子
鹿児島ワイズメンズクラブ	松若 鉄比古	熊本水前寺ワイズメンズクラブ	深田 真紀
熊本むさしワイズメンズクラブ	高本 二郎		



# ワイズ物品 2023



バッジ各種



スプーン・フォーク



楯 各種



クリアファイル



ネクタイ



キャップ





## いざ立て (ワイズソング)

1. いざ立て 心あつくし  
手を挙げ 誓いあらたに  
われらの モットー守る  
ふさわし その名ワイズメン  
絶えせず めあて望み  
この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに  
ともがき 広がり行きて  
遠きも 近きも皆  
捧げて 立つやワイズメン  
栄えと 誉れ豊か  
まことは 胸にあふれん

## YMCA の歌

1. 若人の あつきいのりは 百年の歴史をつづる  
とこしえの のぞみにもえて さかえあり  
YMCA われらまた こぞりて起たん
  2. 開拓の みむねかしこみ 福音のみ旗は進む  
地のはての 国々までも ひかりあり  
YMCA われらまた 勇みて行かん
  3. 民族の へだてとりさり 手をつなぎ一つとなりぬ  
もろともに 心合わせて みのりあり  
YMCA われらまた 誓いて勝たん
-